

令和8年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

日時 令和8年9月3日(木) 10時00分～

場所 港南区役所 6階601・602会議室

次 第

1 開会

2 座長あいさつ

3 区長あいさつ

4 報告事項

横浜グリーンエキスポ開催に向けた港南区役所の取組状況について

5 議事

(1) 令和7年度個性ある区づくり推進費の執行実績(資料1)

(2) 令和8年度個性ある区づくり推進費の執行状況(資料2)

(3) 令和9年度個性ある区づくり推進費予算編成にあたって(資料3)

6 質疑

7 閉会

CITY OF YOKOHAMA

報告事項

横浜グリーンエクスポ開催に向けた 港南区役所の取組状況について

令和8年第3回区づくり推進横浜市議員会議

港南区区政推進課

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

- 1 機運醸成に向けた取組の3つの柱
- 2 取組の詳細
- 3 区役所各課の取組
- 4 今後の展開

1 機運醸成に向けた取組の3つの柱

P 2

【取組の方向性】

- 港南区の「[協働による地域づくり](#)」を生かした取組を検討
- 日常における接点を洗い出し、[認知度の低い子育て世代・若年層を中心に、幅広い世代に広く啓発](#)を展開



取組の3つの柱

- ① [「区民と協働で取り組む」機運醸成](#)
- ② [「地元企業と協働で取り組む」機運醸成](#)
- ③ [「公共施設、職員が魅せる」機運醸成](#)

2 取組の詳細

P 3

①「区民と協働で取り組む」機運醸成 ⇒地域とのつながりを生かしたPRを実施

連携先	取組内容
自治会・町内会	自治会町内会のイベント等で、区民と一緒に啓発を推進
町内会、商店街、小学生	駅前花壇での花植え交流イベントを開催
地元農家、農協	地元野菜マルシェでチラシやのぼり旗を活用した広報を実施



自治会町内会イベントでの啓発



花植え交流イベント



地元野菜マルシェ

2 取組の詳細

P 4

②「地元企業と協働で取り組む」機運醸成

⇒来訪の多い子育て世代との接点を活用したPRを実施

連携先	取組内容
商業施設	PR動画の放映やイベントでのPRブース出展（京急百貨店等）



京急百貨店

商業施設内動画放映



港南台バース



PRブース出展@京急百貨店



EXPOへのメッセージ記入イベント

2 取組の詳細

P 5

③「公共施設、職員が魅せる」機運醸成

⇒多くの方の目に触れやすい場を活用したPRを実施

	取組内容
庁舎内	「ひまわり×EXPOフотスポット」を設置
	職員の啓発ベスト着用によるファッション発信
	エレベーターラッピング実施
公用車	EXPOラッピング及びマグネット貼付



フотスポット設置



職員による啓発ベスト着用



EXPOラッピング車

3 区役所各課の取組

P 6

■各課事業の機会を活用し、全庁一丸となって幅広い世代にPRを実施



ひまわり防災ツアー(総務課)



エレベーターラッピング(総務課)



障害団体の販売会
(高齢・障害支援課)



いのちとくらしの
フェスティバル(福祉保健課)



地域との花植え(地域振興課)



乳幼児健診(こども家庭支援課)



横断幕設置(土木事務所)

4 今後の展開

P 7

チケット販売や出展内容の発信など、来場促進に向けた準備に着実に取り組むとともに、引き続き、協働のパートナーである地域、企業、区役所が一丸となって横浜グリーンエキスポを盛り上げていきます。

■出店内容パネル展示



港南図書館



京急百貨店

■PR動画放映



港南区役所



令和7年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業執行実績

港 南 区

〈備考欄〉

こども：「子育て世代」に係る取組

脱炭素：「脱炭素・GREEN×EXPO 2027」に係る取組

1 安全・安心のまちづくり

【予算額：21,268千円 決算額：19,672千円 差引額：1,596千円】

地震や風水害への対策、災害時の要援護者支援やペット同行避難、食の安全、防犯・交通安全の推進や子供の見守りに取り組みました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
1 災害に強いまちづくり事業 R7 予算額：12,106 R7 決算額：11,547 差引額： 559 《防災5箇条》 ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いつとき避難場所」 *トイレパックも忘れずに！	子育て世帯を含む幅広い世代に向けた広報、啓発等を通じて地域防災力（自助・共助）の向上を目指すとともに、災害対策本部機能（公助）を強化 1 地域防災力の向上 【予算額：9,956、決算額：9,774、差引額：182】 （1）地域防災拠点の機能強化 ア 地域防災拠点訓練の推進や運営に関する情報共有を図るため、「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」を開催（5月27日、令和8年3月3日） イ 地域防災拠点の初任運営委員長向け研修の実施（6月24日） ウ 拠点資機材の点検、修繕等（通年） （ア）地域防災拠点における資機材、備蓄物資数量などの点検を行い、不具合のあった資機材については修繕を実施（6月～8月） （イ）地域防災拠点などにおいて、プライバシーの確保をはじめ、幅広く活用できるテントを区独自に購入（7月） エ 地域防災拠点運営委員会や防災ライセンスリーダー、アマチュア無線、こうなん災害時協働隊と連携した地域防災拠点運営訓練の推進（9月～2月） オ 拠点運営関係者向け HUG 体験会の開催（通年） （2）防災関連団体の支援 ア 港南区在住の防災ライセンスリーダーを対象にしたフォローアップ講習を実施（6月22日 小坪小、6月29日 永野小） イ 港南区防災ライセンスリーダー連絡会令和7年度総会を開催し情報共有や拠点との連携を推進（6月18日） ウ アマチュア無線設備に係る市役所と各区役所間の通信テスト（11月7日）	総務課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(3) 事業者との連携強化 ア 災害時協力事業所登録制度の取組を通じて、事業所（こうなん災害時協働隊）・地域・区役所の連携を推進（通年）【新規】 イ 「防災対策連絡協議会」を開催し、区内の関係機関、地域、民間企業等との情報共有や連携を推進（6月26日） ウ 発災時における鉄道事業者の連携、連絡体制確立のため連絡会議を開催（5月12日） (4) 広報・啓発の促進 ア 「広報よこはま」によるタイムリーで分かりやすい広報啓発（6月（小特集）：風水害への備え、7月：がけ地相談会開催案内、8月（特集）：地域防災拠点の機能・訓練紹介など、年6回掲載） イ X（旧 Twitter）など SNS を活用した広報・啓発の促進（年25回） ウ 区役所ひまわりスクリーン等で啓発動画放映（通年） エ 擁壁や斜面などの維持管理等に不安のある所有者のために、区独自にがけ地相談会を開催（9月19日～20日）【新規】 オ 在宅避難の啓発 （ア）「在宅避難啓発リーフレット」と「トイレバック」を各種イベントや地域で積極的に配布（通年） （イ）トイレバックの実演や備蓄食の試食など、体験型のイベントや出前講座を実施し、災害への備えをすすめるきっかけづくりとなる広報を推進（通年） ・メディカルフェスティバル（5月18日） ・マイ防災ボトルを作ろう@区民ホール（8月7日、10月23日、12月11日、令和8年3月6日） 2 災害対策本部機能強化 【予算額：1,250、決算額：1,300、差引額：△50】 (1) 訓練や設備更新等による災害対応力の強化 ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施（9月30日、令和8年2月27日） イ 区庁舎における震災初動対応訓練の実施（4月22日、令和8年2月17日） ウ 区職員による風水害時避難場所開設訓練を実施（6月2日 港南地区センター） エ 備品整備等による本部機能強化 (2) 情報発信の強化（通年） ア 情報班との連携による発信強化 イ 電話の自動音声により避難指示や避難場所開設情報等を確認できる緊急時情報伝達システムを区民へ周知 3 子育て世帯向け防災啓発 【予算額：900、決算額：473、差引額：427】 (1) 防災啓発行事の開催 ア 次世代の担い手への啓発として、「横浜市避難ナビ」	こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	や「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」等を活用した出前授業を実施（7月2日 芹が谷南小、令和8年2月26日 桜岡小学校） イ 親子を対象とした放水体験や市民防災センター見学等の体験型防災イベント「ひまわり防災イベント」を港南消防署と共催で実施（7月29日、31日） ウ 未就学児をもつ世帯をターゲットに、既存の催事と連携し、子育て世帯特有の防災啓発講話を実施（通年） （2）子どもの年齢に合わせた内容の防災啓発資料配付 区内の幼稚園・保育園に通う全5歳児（約1,500人）には防災に触れるきっかけとなる「防災えほん」を、全小学5年生（約1,500人）には自助、全中学1年生（約1,500人）には共助を学べる「防災ガイド」を配付（6月）	
2 災害時も地域で見守り推進事業 R7 予算額：1,250 R7 決算額：1,160 差引額： 90	いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援 災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施 1 障害者支援の周知、障害者が必要とする情報提供 （1）知的障害者向けに地震や大雨などの災害時の行動を自分で記入し完成させる「わたしの防災ノート」の周知・配布 4/28 港南区作業所連絡会にて説明・配布 5/7 港南区障害者団体連絡会幹事会にて説明・配布 6/20 港南区連合町内会長連絡協議会にて説明・配布 6/20 港南区内168自治会に配送・周知依頼 6/26 港南区防災対策連絡協議会にて説明 7/1～ 港南区内障害者就労施設等配布 港南区内希望する自治会・町内会等に配布 （2）昨今の災害状況を踏まえた、港南区災害時要援護者支援パンフレット改訂の一環として障害別リーフレットの作成（聴覚障害編作成）【新規】 （3）地域防災拠点等における理解促進を図るため、パンフレット等を活用し、要援護者の訓練参加促進について周知 地域防災拠点運営委員会連絡協議会（5月27日、令和8年3月3日） 2 防災懇談会の開催 （1）港南区災害時要援護者支援パンフレット全面改訂に係る意見交換を実施（6月30日） （2）障害者に関する理解を深め、障害者目線の実態に沿った支援の検討 3 福祉避難所との意見交換会及び情報受伝達訓練を実施 （1）福祉避難所意見交換会 能登半島地震の状況等も踏まえ、要援護者の福祉避難所への円滑な受入に向け、施設種別ごとに意見交換を実施（高齢施設 12月9日） （2）情報受伝達・開設運営訓練（令和8年3月19日）	福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
3 安全で快適な生活 推進事業 R 7 予算額：1,140 R 7 決算額：1,110 差引額： 30	区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援を実施 1 食の安全推進 【予算額：220、決算額：390、差引額：△170】 （1）社会福祉施設を対象とした衛生支援 大規模食中毒を防止するため、社会福祉施設等（保育所、高齢者施設、小学校等）を対象に、立ち入り調査や講習会、文書送付等により衛生支援を実施（5月～令和8年2月、149施設）（区内小学校全22施設を監視済） （2）消費者や事業者等への効果的な情報提供 ア 区民や事業者を対象に食品衛生に関する啓発を実施 （ア）食中毒予防キャンペーン（10月、参加者394人） （イ）デジタルサイネージ、タブレット端末等を活用した啓発展示会の開催（8月、10月、令和8年1月 区役所1階区民ホール 計3回） イ 地域への食中毒予防支援 （ア）地域の行事で食品を提供する際の電子申請等を活用した衛生支援（通年）（電子申請届出数45件） （イ）高齢者向けの会食・配食サービスや子ども食堂等の衛生状況に応じた効果的な衛生教育を実施（計9回実施、参加者248人） （ウ）食品衛生に関する講習会を実施（通年）（計9回実施、参加者308人） 2 動物の適正な飼育啓発 【予算額：400、決算額：345、差引額：55】 （1）犬、猫の適正飼育啓発事業 ア 犬、猫の飼い主に向けて、窓口や現地でのチラシ配布等による適正飼育啓発の推進 イ 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 （ア）地域猫に関する啓発（実施対象：自治会・町内会） （イ）手術等支援対象活動組織への登録支援 ウ 猫の侵入等により困っている方へ忌避機材の貸出し （2）長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰（10月25日） （3）動物連絡会との協働 港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働による啓発用リーフレットの配付等 3 災害時のペット同行避難支援 【予算額：400、決算額：255、差引額：145】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援	生活衛生課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(1) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を推奨（5月27日） (2) ペット同行避難の啓発（通年） ア パネル等を活用した啓発展示の実施（8月、令和8年1月 区役所1階区民ホール等） イ 獣医師会と協働で作成した災害時ペット手帳（飼い主、区内動物病院、地域防災拠点運営委員、保健活動推進員等に配布中）、動物病院マップを活用した啓発 ウ 地域防災拠点訓練等において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援（9月～令和8年2月 拠点訓練支援、運営委員会説明等 8拠点） エ 全地域防災拠点へのペットの一時飼育場所開設キットの配布を支援（12月～令和8年2月） 4 ハチ対策事業 【予算額：120、決算額：120、差引額：0】 (1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発（7月18日～8月18日 港南図書館と連携してパネル展を開催） (2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出（公式YouTubeで配信する「ハチの巣駆除器材の使い方」を案内） (3) ハチ等の衛生害虫やネズミの相談対応	こども 脱炭素
4 安全安心まちづくり推進事業 R7 予算額：6,772 R7 決算額：5,855 差引額：917	「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進 1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【予算額：390、決算額：185、差引額205】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開 (1) 総会（5月19日） (2) こうなん子どもゆめワールド・はたらくくるま（11月1日） (3) イロドリフェスタ（11月5日～6日） (4) 安全安心まちづくり年末キャンペーン（12月7日） (5) 港南区安全安心まちづくり表彰式 （令和8年3月12日、表彰者：個人21、団体11） 2 地域防犯活動の推進 【予算額：4,087、決算額：3,920、差引額：167】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援	地域振興課 こども 自主防犯活動 団体への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10月～12月、63団体） （2）子どもの見守り安全対策 ア 防犯寺子屋（出前防犯講習）（5月～12月） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計51回）1年生は全21校で実施 イ 地域子どもの安全対策協議会の実施 区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 （ア）地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4月25日） （イ）協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施（6～7月） 3 交通安全対策 【予算額：2,070、決算額：1,537、差引額：533】 （1）高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけではなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援 ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会（5月30日） イ シルバードライビングスクール （9月11日 カミオオオカドライビングスクール） ウ 高齢者交通安全教室 （10月15日 カミオオオカドライビングスクール） エ シルバーリーダー養成研修会（11月10日） オ 交通安全フェスタ（12月2日） カ 区研修会（令和8年2月13日） （2）スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察署及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力 （3）みんなの83交通安全ラボ【新規】 交通事故を防ぐため通学する児童自らが考え安全行動をとれるようモデル校（桜岡小学校と下永谷小学校）と連携し、総合的な学習の時間を活用して通学路に即した実践的な交通安全対策を検討 児童自ら通学路等の危険箇所や道路状況を撮影し、警察官による講話や運転手の死角体験による学びを踏まえてクラスで意見交換を実施（9～12月）、学校内で検討内容を発表（12月～令和8年2月）	各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助 こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	4 港南ひまわり83運動の推進 【予算額：225、決算額：213、差引額：12】 地域住民に対し、小学生が登下校する時間（午前8時・午後3時頃）での外出を呼びかけ、子どもたちの見守りを推進するため、各種団体や関係行政機関と連携し、イベント等で83太郎（マスコットキャラクター）と共に、啓発活動を実施（通年） 地域が主体となって83運動を広められるよう、各地域のイベントへの83太郎の着ぐるみの貸出を実施（19回） 【地域等への貸出実績】 ・ 4月7日 丸山台小学校入学式 ・ 7月26日 上大岡連合町内会盆踊り ・ 8月2日 夏休みSDGsフェア（京急百貨店） ・ 8月22日 日野住宅地わいわい夏祭り ・ 8月23日 港南台夏祭り納涼大会 ・ 9月14日 野庭団地第8自治会秋祭り ・ 9月23日 済生会フェア「こどものためのオープンホスピタル」 ・ 9月25日 秋の交通安全キャンペーン ・ 10月6日 子育て支援サロン「くじらっこひろば」 ・ 10月12日 港南台ふるさと祭り ・ 10月19日 永谷地区センターおまつり ・ 10月19日 南平台ハロウィン防犯パトロール ・ 10月29日～31日 芹が谷中学校「秋のあいさつ運動」 ・ 10月31日 横浜こども保育園ハロウィン ・ 11月8日 港南台第二小学校運動会 ・ 11月15日 ケアプラザtheフェスティバル ・ 11月16日 日下地域ケアプラザ祭り ・ 12月6日 南舞岡小学校文化祭 ・ 12月23日 小坪小学校ウィンターコンサート	こども

2 子育てにやさしいまちづくり

【予算額：19,200 千円 決算額：20,252 千円 差引額△1,052 千円】

青少年の健全育成、切れ目のない子育て支援、子育て世代の居場所づくりに取り組みました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
5 青少年みらい応援事業 R7 予算額：7,360 R7 決算額：7,360 差引額：0	子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施 1 港南区地域で育て子どもたち事業 【予算額：750、決算額：550、差引額：200】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（11 団体に交付） 2 港南区青少年活動事業 【予算額：420、決算額：420、差引額：0】 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年）（6 事業に交付） 3 子どもゆめ応援講演会 【予算額：460、決算額：80、差引額：380】 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるようなコンテンツを、こうなん子どもゆめワールドのメタバース会場に設置（11 月 1 日～30 日） 4 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【予算額：240、決算額：181、差引額：59】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績を収めた区内の児童・生徒を表彰（通年）（表彰 個人 25 名、団体 4 件） 5 ひまわりミュージックフェスタ 【予算額：300、決算額：306、差引額：△6】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に合唱・合奏の発表会の場を提供（令和 8 年 1 月 17 日、港南区民文化センターひまわりの郷、出演校：6 校（合唱 3 校、合奏 3 校）） 6 こうなん子どもゆめワールド 【予算額：4,640、決算額：5,422、差引額：△782】 こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供	地域振興課 こども 港南区地区連合町内会への補助 こども 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助 こども こども こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	今年度は、ステージでの横浜ビー・コルセアーズチアリーダーのパフォーマンスや、メタバース会場での横浜F・マリノス選手たちのインタビュー動画公開により、子どもたちに夢や目標を持つことの大切さを伝える企画も用意（11月1日、港南ふれあい公園、来場者数2万人、メタバース会場 公開期間：11月1日～30日、アクセス数：8,820件） 7 ひまわりフェスタ 【予算額：550、決算額：401、差引額：149】 「ひまわりフェスタ」として、港南中央駅周辺施設でイベントを同時期開催（10月～11月、参加施設・団体数14）	こども
6 ひまわり交流事業 R7 予算額： 830 R7 決算額： 682 差引額： 148	青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援 1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月） 2 ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問 7年度は、港南区の児童が大崎市を訪問（8月6日～8日：港南区児童20名、大崎市児童14名、計34名参加） 3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力し、丸山大ホコテン（10月12日）や「こうなん子どもゆめワールド」（11月1日）でブースを出店 また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（令和8年3月9日～19日）	地域振興課 港南区ひまわり交流協会への補助 こども 脱炭素 こども こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
7 地域で子育て応援事業 R 7 予算額：4,909 R 7 決算額：5,346 差引額：△437	こどもの権利の擁護が図られ、こどもの健やかな成長が保障される地域づくりを推進 安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、困難な問題を抱える家族の支援を実施 こども家庭センターの取り組みと連動させ、全ての妊産婦、子育て家庭への包括的な支援を地域と一体となり推進 1 地域の子育て資源活用事業 【予算額：951、決算額：1,318、差引額：△367】 (1) 地域子育て支援ネットワーク推進事業 図書館の読書推進活動と連携し、司書による絵本の読み聞かせ等を通じて、こどもの健やかな育ち、親子の関わりを促し、育児不安の軽減を図る取組を推進 また、地域住民と連携して子育てを見守るネットワークを推進し、こどもの居場所を充実（月2回 港南図書館） ※名称：「うさぼんひろば」 計432名（子221名、保護者211名） (2) 港南区南部エリア子育て支援事業 地域子育て支援拠点のサテライト開所により、港南台地区の子育て関連団体間の連携を更に強化 一層のきめ細やかな情報収集・情報共有により、子育て支援に携わる担い手の育成につなげる ア セタまつり（7月2日 港南台バース 参加者 909名） イ 子育てフォーラム（10月20日 港南台地区センター 参加者 26名） ウ 親子あそび（11月5日 港南台中央公園 参加者 51名） エ 冬も元気に外遊び（令和8年1月21日 港南台中央公園 参加者 329名） オ 支援者のスキルアップを図るための研修会（令和8年2月9日 港南台地域ケアプラザ 参加者 27名） 2 育てにくさを感じる子育て支援事業 【予算額：512、決算額：426、差引額：86】 児童福祉法改正に伴う「親子関係形成支援事業」を参考に、日常の子育てを楽しく安心して行うためのサポートとして、支援者や養育者に対して、親のための育児スキル向上プログラムを開催 育児スキル向上のため、子どもへの望ましい声かけを具体的にロールプレイで繰り返し実践する講座内容 (1) 養育者向け講座 ・ 9月3日（参加者：親子 23名） ・ 12月10日（参加者：親子 18名） (2) 養育者及び支援者合同講座 ・ 令和8年1月23日（参加者：親子 31名、支援者 5名）	こども家庭支援課 こども こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	3 子育て世帯支援パワーアップ事業 【予算額：595、決算額：594、差引額：1】 (1) DV 専門相談 DV や離婚、親権や養育費等について、専門的知見からの支援を実施（12 回実施 相談合計件数：19 件） (2) 児童虐待防止啓発事業 ア オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン（11 月）、エリア別会議にて啓発を実施 イ 児童虐待予防の啓発を目的に支援者研修会を実施（11 月 21 日 参加者 41 名）	こども
	4 0歳児赤ちゃん教室事業 【予算額：1,320、決算額：1,253、差引額：67】 区内 13 会場（町内会館等）にて、子育てに関する健康教育、情報交換、相談を地域の関係団体の協力を得て実施 （1 歳未満の第 1 子対象、概ね月 1 回 130 回開催 参加者計 2,365 名）	こども
	5 保育所における子育て応援事業 【予算額：1,531、決算額：1,755、差引額：△224】 (1) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施（5,599 冊） (2) 地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業を啓発するための看板の更新 (3) 市立保育所保育士による区内保育・教育施設等と連携した子育て支援事業 自園での育児支援事業に加え、民間園や地域ケアプラザ等と連携し、身近な地域での育児支援事業を実施するアウトリーチ型育児支援を実施（76 回実施 計 1,819 名参加（大人 983 名、こども 836 名） (4) 「ムーブメント教育」研修の実施 区内の保育士等を対象に、こどもが主体的に楽しみながら動くことを通じ、体・頭・心の調和のとれた発達を促す教育法である「ムーブメント教育」の講義及び実践研修を実施し、こどもの発達に関する理解を深め、保育の質の向上を推進（4 回実施 計 94 名参加）	こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
8 「切れ目のない」 子育て情報発信事業 R 7 予算額： 2,841 R 7 決算額： 1,334 差引額： 1,507	子育て情報を掲載するウェブサイトの運用など、子育て情報の発信についてデジタル技術を中心とした方法に転換するとともに、利便性確保のため、データのほかデジタルと連動した形で紙媒体での情報提供も実施 1 子育て情報のデジタル発信 【予算額：2,400、決算額：974、差引額：1,426】 子育て世代の妊婦・保護者等がより手軽に子育てに関する情報を入手し、得られる情報の選択肢を増やせるよう、横浜市子育て応援アプリ「パマトコ」と港南区子育てサイト「ここなび」を活用し、時節に合った情報をタイムリーに発信 令和7年度「ここなび」サイト閲覧数：約 47,000 件 2 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 【予算額：441、決算額：360、差引額：81】 (1) 放課後 MAP 放課後の居場所に関する情報について WEB サイトと連携させた「港南区放課後 MAP」を発行し、小学校就学時健康診断会場、区役所窓口にて配布（2,500 部） (2) 保育所一覧 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた保育所一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供（保育所一覧 5,000 部） (3) 幼稚園一覧 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた幼稚園一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供（幼稚園一覧 1,000 部）	こども家庭支援課 こども こども
9 あったかデジタル 港南推進事業 R 7 予算額：1,310 R 7 決算額：2,474 差引額：△1,164	区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進 1 デジタル講演会 【予算額：310、決算額：34、差引額：276】 デジタル化の進展に伴い、区民がパソコンやスマートフォン等のデジタル媒体に触れる機会が増えるため、それに伴い発生するリスクの予防を目的とする講演会を高年齢者対象（9月24日、参加者117名）とこども対象（11月29日 参加者19名）の2回開催 2 デジタル化推進 【予算額：700、決算額：754、差引額：△54】 (1) 区役所業務を効率化し、窓口サービス等の向上を図るため、デジタル機器等を整備 (2) 身近な場所で身近な人に教えるスマホ相談員育成講座を開催（9月～10月 計5回開催） ※令和7年度までに育成した相談員：27名	区政推進課 こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(3)スマートフォンの使い方相談会を開催(4月14日～18日：5回、5月12日～30日：15回、10月20日～31日：10回、12月8日～12日：5回、令和8年1月26日～30日：5回、令和8年2月9日～13日：5回実施) 3 待たない窓口推進 【予算額：300、決算額：1,686、差引額：△1,386】 来庁者の待ち時間がわからない不安感や、時間を有効活用できないといった状況を改善するため、待ち時間の可視化や、庁舎外で事前に WEB 発券ができる仕組みを持ったソリューションを活用し(戸籍課、保険年金課、税務課、高齢・障害支援課、こども家庭支援課で導入済)、庁舎内での待ち時間削減を図る【新規】 ※区庁舎地下駐車場でもスマートフォン等から窓口混雑状況の確認ができるよう、地下駐車場の電波状況改善を実施(5月)	こども
10 区役所「ii-BASHO (良い居場所)」づくり事業 R7 予算額：1,950 R7 決算額：3,058 差引額：△1,108	区役所に来庁された皆様に、港南区により親しみを感じていただくとともに、特に子育て世代の皆様には「子育てにやさしいまち」と感じてもらえる機会となるよう、区役所空間の活用を推進 1 親子で一休みできる空間づくり【新規】 区役所1階区民ホールに、誰でも安心して一休みできる空間づくりを実施 (1)夏の猛暑対策として、区民ホールを活用しクールシェアスポットとしての機能を充実 ア 区民ホール及び売店内にベンチを設置(「16 ポジティブシニア応援事業」の「まちの縁側」とコラボ)、区の花ひまわりを添えて夏らしい雰囲気を出 イ 売店内にアイスクリーム自動販売機を設置(7月1日～) ウ 庁舎内にマイボトル対応型給水機2台を増設(10月に1階売店内、11月に5階地域協働ルームに設置) (2)区民ホールに一休みできる空間として椅子・机を整備(令和8年3月27日) 2 親子で集い楽しめる賑わい空間づくり (1)区役所1階区民ホールにて、来庁者が楽しめるイベントの開催、各課が各団体等と協働で行うパネル展等の実施(イベント21件、展示32件、物販等12件) (2)GREEN×EXPO 2027の機運醸成に向けた花植え ア 庁舎花壇への花植え(5月20日、10月27日、令和8年1月15日) イ ひまわり花壇を新たに設置(8月27日)【新規】	総務課 こども こども 脱炭素

3 見守り・支えあいのまちづくり

【予算額：14,226 千円 決算額：14,120 千円 差引額 106 千円】

第5期港南ひまわりプランの策定、地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発、自治会町内会運営のサポートに取り組みました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
11 地域福祉保健活動 推進事業 R7 予算額：5,820 R7 決算額：5,739 差引額： 81	誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）」に基づき区民・活動団体・行政等が協力して「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進 1 地域福祉保健計画の推進 港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）の第5期計画の策定及び第4期計画の推進 【予算額：5,466、決算額：5,599、差引額：△133】 （1）第5期区計画の策定・第4期区計画の推進【拡充】 ア 第5期区計画素案に対する区民意見募集 （8月1日～31日実施） イ 港南ひまわりプランのポスター、冊子等の作成 ウ 港南ひまわりプランの広報 （ア）ホームページやデジタルサイネージを活用した広報 （イ）こうなん子どもゆめワールドやケアプラザまつりでの啓発・アンケート実施 （ウ）二次元コードを入れたポスターやちらしによる周知・啓発 エ 港南区地域福祉保健推進協議会（年3回/7月9日、10月15日、令和8年2月18日実施） 第5期計画策定に向けた協議や第4期計画推進に関する意見交換を実施 オ 見守り・支えあいの推進 （ア）「見守り協力事業者」によるあいさつや声掛けを通じたゆるやかな見守り活動を実施（通信を年2回発行：11月、令和8年3月） （イ）地域ケアプラザの取組「ひまわりホルダー」の普及・啓発を支援 （2）第5期地区別計画の策定・第4期地区別計画の推進 地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所が地域支援チームを組み、第4期計画の推進及び第5期計画の策定を支援 ア 地域支援チームオリエンテーション（5月12日） イ 地域支援チーム研修（令和8年1月15日実施） （3）活動団体への補助・支援 ア 港南ひまわりプラン応援補助金 区計画に沿った取組を行う活動団体への補助（新規5団体、継続8団体） ・活動団体交流会（12月2日実施、参加17団体31人）	福祉保健課 活動団体等への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	イ 港南区障害児・者ふれあいスポーツ大会（6月28日実施 参加者222人） 障害者相互間や健常者との交流を深めるとともに、支援ボランティアの発掘・育成を図るために開催される「障害児・者ふれあいスポーツ大会」の共催 ウ 港南よこはまメディカルフェスティバル（5月18日 来場者約2,500人） 「いのち」の大切さを楽しみながら知って学べる体験参加型イベント「港南よこはまメディカルフェスティバル」の共催 2 地域ケアプラザ運営推進 【予算額：200、決算額：116、差引額：84】 （1）地域ケアプラザの円滑な運営の支援 （2）地域ケアプラザ紹介冊子の増刷 （3）ひまわりホルダーの普及・啓発（再掲） ※令和8～12年度の指定管理者選定について 区内10か所のうち、令和7年度末で指定管理期間の満了を迎える7か所の地域ケアプラザ（港南台・東永谷・下永谷・野庭・日下・港南中央・芹が谷）及び、港南区福祉保健活動拠点の指定管理者の候補者を選定し、5月20日ホームページにて公表 3 災害医療対策 区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施 【予算額：154、決算額：23、差引額：131】 （1）災害医療連絡会議（年2回/6月12日、12月11日実施） （2）災害医療合同訓練（年1回/10月4日） （3）災害拠点病院等との情報受伝達訓練（年5回/7月、9月、11月、令和8年1月、3月） （4）のぼり旗（※）掲出訓練（年2回/9月、令和8年3月） （※）災害時、被害が少なく、診療可能な医療機関、開局可能な薬局が軒先にのぼり旗を掲出する市の取組	
12 障害者いきいき生活応援事業 R7 予算額：1,520 R7 決算額：1,240 差引額：280	障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援 1 障害理解啓発事業 【予算額：640、決算額：360、差引額280】 （1）障害に対する正しい知識の普及と理解の促進 ア ポスター掲示やファイル配布等による啓発 イ 施設職員等、支援者向け講座の開催（区配予算等により実施） ウ 民間企業向け障害理解啓発講座の開催【新規】 （ア）上半期 イトーヨーカドー上永谷店（9月16日） （イ）下半期 港南警察署（令和8年2月17日）	高齢・障害支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(2) 障害者支援情報マップデジタル版の更新 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」のデジタル版を更新（令和8年3月） 2 障害者施設自主製品販売促進事業 【予算額：100、決算額：100、差引額0】 こうなん来夢（※）における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 （※）自主製品を販売している障害事業所の集まり (1) 区役所1階展示販売会（通年） (2) 区内商業施設等 イトーヨーカドー上永谷店（9月2日～5日）、ヨークフーズ上大岡店、港南台バース、京急百貨店、港南台病院 (3) 合同販売会 ア 「こうなん来夢ミニマルシェ」 8月19日～21日 イ 「こうなん来夢マルシェ」 12月1日～5日 (4) 販売促進のための広報活動支援（区ホームページ、LINE、地域密着型アプリ「ピアッツァ」、X等） 3 地域交流支援事業 【予算額：400、決算額 400、差引額0】 障害児者及びその家族と、地域（地域ケアプラザ、地域訓練会等）とのつながりづくりを目的とした事業（地域交流支援事業）に補助 4 精神保健福祉相談事業 【予算額：110、決算額 110、差引額0】 精神障害に関する出前講座（4回、参加者 104名） 5 青年学級事業 【予算額：270、決算額 270、差引額0】 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に補助（計 72回、参加者 212名） （毎月第1・3火曜日、第2・3金曜日）	こうなん来夢運営委員会への補助 港南区社会福祉協議会への補助 たまり場「ちよいとさわやか」実行委員会への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
13 地域力ステップアップ事業 ～自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進～ R 7 予算額： 6,436 R 7 決算額： 6,740 差引額： △304	「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施 日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施 1 自治会町内会運営のサポート 【予算額：160、決算額：87、差引額：73】 (1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施 (6月7日(23団体) 区役所) (2) 補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催 (5月10日(15団体) 区役所) 2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催(区長表彰) 【予算額：1,474、決算額：1,802、差引額：△328】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表する感謝会を同時開催(令和8年2月25日 ロイヤルホールヨコハマ 役員表彰26名、市長表彰3名、区長表彰5名) 3 広報物等の仕分運搬 【予算額：657、決算額：574、差引額：83】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減 4 協働による地域づくりを進める取組 【予算額：665、決算額：1,668、差引額：△1,003】 (1) 元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催(令和8年3月14日) (2) 協働による地域づくり推進協議会の開催 区内で地域活動を行う様々な団体及び港南区連合町内会連絡協議会の代表者が、それぞれの活動や課題について意見や情報を交換する場の開催(12月19日)	地域振興課 地域力推進担当

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	5 地域の課題解決にかかる取組 【予算額：2,630、決算額：1,816、差引額：814】 (1) 地域の課題解決にかかる補助金 地域課題の解決等のための地域一体となった取組を支援 地域活動に青少年を取り込むなど、新たな担い手発掘につながる取組も補助対象 (2) 地域の課題解決に向けたアドバイザー派遣 地域の課題等について、地域活動に関する様々な知見を持つアドバイザーが改善策を提案する等、問題の改善に向けた支援 (3) 若い世代に向けた身近な地域情報の発信【拡充】 港南区子育てサイト「ここなび」を活用し、若い世代へ身近な地域の子育て情報を発信 地域の方が子育て支援に携わっていることを知らせ、地域活動に関心を持つきっかけを提供（年10回） 6 地域の人材育成にかかる取組 【予算額：850、決算額：792、差引額：58】 地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」及び卒業生を対象とした交流会の実施 ・連続講座5回（9～12月） ・卒業生交流会1回（令和8年3月25日） 令和7年度卒業生 計27名	こども 連合町内会・地区社会福祉協議会への補助
14 地域カステップアップ事業 ～商店街振興～ R7 予算額： 450 R7 決算額： 400 差引額： 50	地域のつながりづくりに重要な役割を果たしている商店街の振興と区内小学生のふるさと意識の醸成を目的として、港南区ひまわりの花絵画コンクールを実施 1 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを港南区商店街連合会と共催で開催 商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出 ・表彰式（11月1日）	地域振興課 こども

【予算額:16.727千円 決算額:15.748千円 差引額:979千円】

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
15 健康横浜 21@こうなん事業 R 7 予算額：7,659 R 7 決算額：7,241 差引額： 418 《健康アクション こうなん5》 ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり *そして…受けよう！ がん検診と健康診断	1 働き・子育て世代の健康づくり推進事業 【予算額：2,787、決算額：3,088、差引額：△301】 (1) 区内企業の「健康経営」(※1)の推進 区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進 ア 健康経営認証事業所等への出前講座 (6月3日17人、7月16日8人、7月25日38人、8月8日30人、8月22日29人、8月25日26人、令和8年2月27日21人) イ 健康経営認証事業者応援のためのタウン誌への好事例掲載(8月21日、8月28日、9月4日) ウ 金融機関と連携した認証企業数の拡大に向けた取組(※1)従業員の健康増進を人的な資本に対する投資として捉える考え方 (2) 働き・子育て世代を対象とした生活習慣改善事業 働き・子育て世代の身体活動・運動習慣等について、行動変容・意欲維持支援 ア 乳幼児健診来所の保護者向けに骨密度測定を実施し、結果説明・食事・運動について指導(311人) イ 区民向け健康講座の実施 「姿勢測定」を契機に生活習慣の見直しや改善のヒントが得られるような講座を実施 (6月5日68人、11月1日175人、令和8年1月11日128人) ウ 区内健康づくり関連施設や活動等を掲載したお役立ち情報紙の作成(5月 3,000部)、区民利用施設やイベントで配布、ホームページに掲載【新規】	福祉保健課 こども
	2 がん検診と健康診断受診率アップ推進事業 【予算額：787、決算額：531、差引額：256】 小学校での喫煙防止啓発教材の配布のほか、区民に向けがん予防とがん検診受診を啓発 活動団体を中心にがん予防啓発や健康づくりに関する人材を育成し、協働で啓発活動を行うとともに、講演会を実施 (1) 喫煙防止対策として全小学6年生向けに副教材を各小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進(5月 21校 1,526人) (2) 乳がんセルフチェック媒体を乳幼児健診時ほかで配布 (3) 大腸がん検診啓発を区民向けイベントで実施 (4) がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会等と連携し、受診勧奨のリーフレットを配布(区内医療機関、区民利用施設等) (5) 区内活動団体と協働し、健康づくりに関する講演会を	こども

	開催（令和8年3月7日 港南公会堂 351人） 3 健康アクションこうなん5推進事業 【予算額：4,085、決算額：3,622、差引額：463】 健康寿命延伸を目指して、生活習慣病予防のための5つの取組分野「身体活動・運動」「食生活」「歯・口腔」「喫煙・飲酒」「休養・こころ」に沿った健康づくり活動を推進 区民にわかりやすく周知するために、「健康アクションこうなん5」という合言葉のもと取組を実施 (1) あるこう！毎日 6年度に区内活動団体との協働により作成したウォーキングマップの増刷・配布 (2) たべよう！野菜 ア 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施（5校 1078人実施済） イ 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売支援 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会を提供（6月実施 計1137個販売） ウ 離乳食スタートごっくん教室 4か月健診受診時に離乳食の進め方についてフードモデル等を使い啓発（年21回実施） エ ベジメータ（※2）を活用した食生活の改善支援 （※2）野菜摂取量を簡単に数値で見える化できる装置 （ア）乳幼児健診・離乳食教室来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発（計79回 1,531人） （イ）出前講座や健康相談時等に活用 （ウ）イベントでの啓発（6月食育月間イベント 412人） (3) まもろう！歯 ア なかよしブラッシング 子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子供とその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施（12回 62組 134人） イ オーラルフレイル（お口の機能の低下）予防・啓発事業 健口体操のリーフレットや動画を活用し啓発 (4) なくそう！たばこの煙 区内活動団体との協働による、世界禁煙デー普及啓発パネル展（5月26日～30日 区役所1階区民ホール）、ブース出展し、啓発チラシ87部配布、禁煙相談4件（5月29日 区民ホール） (5) やすもう！しっかり ア 睡眠からはじまるこころの健康づくりについてリーフレットなどを活用し普及啓発（パネル展示・リーフレット配架・健康経営などでの活用） イ 区役所3階健診・検査フロアにて、適切なアルコールとの付き合い方などを普及啓発媒体展示（通年） ウ 健康づくり月間にて、「花の香りで健康に」をテーマに香りを体験できるコーナーを設置し、GREEN×EXPO 2027を啓発（10月）	こども
--	--	-----

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
16 ポジティブシニア 応援事業 R 7 予算額：1,728 R 7 決算額：1,284 差引額： 444	地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援 1 認知症高齢者の理解と見守り強化 【予算額：728、決算額 600、差引額 128】 認知症 VR 体験研修会の開催 認知症の症状を本人視点で体験できる、VR 技術を活用した研修会を小学生、保護者向けに開催 (7月23日実施 受講者数：小学生 38 人・大人 18 人(※)) (※) 大人は保護者として参加 ・ 6 月以降 SNS・区連会等における広報・周知 ・ 6 月下旬～7 月上旬 VR 体験研修会公募開始(電子申請) ・ 7 月 23 日 小学生向け VR 体験研修会開催 2 生活支援体制整備事業 【予算額：400、決算額 246、差引額 154】 (1) まちの給水所の支援 熱中症予防を通じた地域交流を促進するため、施設等において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与 (令和 7 年度末時点協力事業者数：68 事業者) (2) まちの縁側の支援 移動販売やまちの給水所等の人が集う場所にベンチを配置し、屋外での日常的な集い・交流の場を支援 (令和 7 年度末時点設置累計数：20 基) 3 協働による認知症高齢者への見守り強化事業【新規】 【予算額：600、決算額 438、差引額 162】 見守り協力事業者を対象とした認知症サポーター養成講座及び認知症 VR 体験研修会の実施 (認知症 VR 体験研修会及び認知症サポーター養成講座合わせて 40 人参加)	高齢・障害支援課 こども
17 地域スポーツ応援事業 R 7 予算額：2,950 R 7 決算額：2,908 差引額： 42	誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進 1 第 47 回港南区健康ランニング大会 【予算額：2,000、決算額：1,991、差引額：9】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている 1,000 人規模の大会を支援(令和 8 年 1 月 11 日) 2 港南区内スポーツ事業への支援 【予算額：300、決算額：300、差引額：0】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援	地域振興課 港南区健康ランニング大会 実行委員会への補助 港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(1) 区民が気軽に楽しむことができる、港南区発祥のファジーバレーボールの大会開催を支援(10月12日) (2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及 3 港南区スポーツ協会への支援 【予算額：350、決算額：350、差引額：0】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区スポーツ協会の各種活動(16種目)を支援 (1) スポーツ普及事業への支援 ア こども水泳教室(7月21日) こども体操教室(令和8年1月12日) イ 港南区少年野球大会(5月10日～6月29日) ウ スポーツエンジョイフェスティバル(10月18日) (2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行(年1回)や研修の実施 4 キッズスポーツ応援事業 【予算額：300、決算額：267、差引額：33】 放課後キッズクラブを対象に運動の得手不得手に捉われず、誰でも参加することができるスポーツ体験会を開催(5月：キッズクラブ主任会で事業説明、6月：対象団体を募集、7月：3団体実施決定(芹が谷小、芹が谷南小、港南台第三小学校)、9～11月：体験会を開催)	こども 港南区スポーツ協会への補助 こども
18 地域文化推進事業 R7 予算額：1,550 R7 決算額：1,645 差引額：△95	あらゆる人の心豊かな生活、誰もが対等な関係で関わり合える共生社会の実現と市民の学びの環境の充実に向けて、気軽に文化に触れることができる活動を推進 1 文化振興事業 【予算額：1,100、決算額：1,195、差引額：△95】 (1) 次世代を担う子どもたちの創造性や感受性を育むために、区役所1階区民ホール等を活用し、子どもから大人まで参加できる文化・芸術イベントを実施 ア ひまわりの郷と連携した音楽コンサート ・夏の区民ホールコンサート(6月30日、約100名) ・秋の区民ホールコンサート(11月27日、約100名) イ ひかりの実inひまわりフェスタ(11月1日、約600個制作、12月1日まで港南公会堂前にて展示) (2) 港南中央駅に設置された「港南区アートショーケース」における文化団体等の作品展示(通年) (3) 区民対象の公共公益に実施する文化行事等へ後援(通年) 2 文化交流協会支援事業 【予算額：450、決算額：450、差引額：0】 こうなん文化交流協会の活動を支援 (1) 港南区区民文化祭の開催(11月3日 港南公会堂ほか) (2) 各部会(※)によるイベント・教室に対する後援 (※) 音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンスの7部会	地域振興課 こども こうなん文化交流協会への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
19 区民活動・生涯学習事業 R 7 予算額：1,840 R 7 決算額：1,613 差引額： 227	「社会参加」のすそ野の拡大や「社会参画」する区民の増加に向けて、住民主体の活動が継続的・安定的に行なわれるための支援等を実施 1 区民活動支援事業 【予算額：460、決算額：241、差引額：219】 (1) 港南区区民企画運営講座実施団体の支援 講座運営を通し地域課題の解決を目指す団体のスタートアップを支援（3団体申請） (2) 港南区区民企画運営講座交流会の実施 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体等を対象に、スキルアップを図るための交流会を実施 (3) 区内で活動する団体の企画・運営等への助言・相談対応（通年） 2 施設間連携事業 【予算額：980、決算額：977、差引額：3】 (1) ネットワーク事業 区民活動支援センターと協働で区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介や交流を図る事業や、区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるための事業を実施（6月5日実施、30施設参加） (2) 港南区「まなび」応援事業 区民や施設担当者への「生涯学習」の理解促進及び施設新規利用者の増加を目的に、複数の区民利用施設等による連携事業を支援。（1事業実施、参加者 計471人） (3) 区民利用施設への書類配送 区民利用施設への情報提供や施設間の情報交換のための書類配送業務を実施（通年） 3 読書活動推進事業 【予算額：400、決算額：394、差引額：6】 港南図書館と連携して、第三次港南区読書活動推進目標を策定し、区民のだれもが読書に親しみ心豊かな生活に資するよう、地域全体で読書活動を推進 (1) 第三次（令和7～11年度）港南区読書活動推進目標の策定・周知（11月）【新規】 区役所及び図書館で作成した素案について、港南区中学校教育研究会領域研究部会（6月9日）や読書活動推進連絡会（7月9日）、港南区障害者団体連絡会（7月2日）および港南区連合町内会長連絡協議会（7月18日）等の機会を活用して意見募集を実施し、策定・周知 (2) 読書活動推進連絡会の開催（7月9日、参加施設・団体数20） (3) 「わらべうたと絵本を親子で楽しもう！」講座の開催 【拡充】 ア 区民利用施設3か所で乳幼児と保護者を対象に、専門講師による講座を開催（1か所3回開催）	地域振興課 こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	・開催場所：港南図書館、港南台コミュニティハウス、日限山コミュニティハウス（参加者 計 43 組 89 人） - イ 担い手育成の観点から、子育て支援に関わる方向けの講座を開催（1 コース 3 回開催、） ・開催場所：港南図書館（参加者 計 43 人） - ウ ボランティア団体との協働による地域での読み聞かせ等の実施（区内 4 か所） ・開催場所：日限山地域ケアプラザ、下永谷地域ケアプラザ、ひまわりの郷、永谷地区センター（参加者 計 28 組 57 人） （４）読書ノート（大人版・子ども版）の配布（通年） （５）読書マップの配布（通年） （６）読書活動推進講演会の開催（12 月 7 日 参加者 90 人）	
20 区民利用施設機能 向上事業 R 7 予算額：1,000 R 7 決算額：1,056 差引額：△56	地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上を目的とした設備改修を実施 1 各施設に周知・対象事業の選定（４～10 月） 2 設備改修を実施（11～3 月） ア 2 階学習室の親子ドア移設（桜道コミュニティハウス） イ ログハウス内見守り用カメラ設置（港南台北公園こどもログハウス）	地域振興課

5 住み続けたいまちづくり

【予算額：35,622千円 決算額：36,413千円 差引額：△791千円】

脱炭素・GREEN×EXPO 2027の機運醸成、清掃・美化活動の推進、歩行者の安全対策、まちの魅力発信、区役所サービスの向上に取り組みました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
21 うるおいのある 美しい街づくり事業 R7 予算額：4,397 R7 決算額：4,300 差引額： 97	区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進 また、地域の実情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進 1 街のクリーンアップ事業 【予算額：2,775、決算額 2,410、差引額 365】 (1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施 (2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して支援 清掃活動で使用するごみ袋についてはバイオマスプラスチック製を採用し、焼却による温室効果ガスの排出にも配慮 ア 笹下川クリーンアップ（5月18日・10月12日） イ 平戸永谷川クリーンアップ（6月7日・11月1日） ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（6月21日） エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月28日） オ 日野川クリーンアップ（7月12日） (3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（10月12日） 2 地域美化活動支援事業 【予算額：900、決算額：760、差引額：140】 各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（13地区申請） 3 「GREEN×EXPO 2027」フラワーサポーター支援事業 【予算額：500、決算額：450、差引額：50】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（9団体申請） 4 GREEN×EXPO 2027 花植え事業 【予算額：222、決算額：680、差引額：△458】 GREEN×EXPO 2027 機運醸成を目的に上永谷駅前・港南台中央公園の花壇で地域作業所が植栽・管理、植替え時にはイベントでこれら花苗を配布（4月～6月）【新規】	地域振興課 脱炭素 脱炭素 地域美化活動 推進組織への 補助 脱炭素 フ ラ ワ ー サ ポ ー タ ー 団 体 への補助 脱炭素

[illegible]

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
26 みんなでつくる ふるさと港南事業 R 7 予算額：5,552 R 7 決算額：5,207 差引額： 345	港南区の魅力を発見・発信し地域への愛着やふるさと意識を高める取組を推進 1 まちの魅力発信 【予算額：460、決算額：342、差引額：118】 デジタルスタンプラリーイベントの開催 港南区の魅力を発見・発信し、地域への愛着を高めることを目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催（11月1日～30日） 2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【予算額：250、決算額：187、差引額 63】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、区オリジナルデザインのAR（拡張現実）フォトフレームと婚姻届受理証明書（希望者に有料交付）を提供 3 ひまわりを活用した区の活力アップ 【予算額：470、決算額：503、差引額：△33】 （1）区内公有地を活用し、地域の方々とひまわりの植樹（5月25日）及び栽培 （2）土木事務所と連携し、区内 89 公園にひまわりが見えるスポットを創出（6月～9月） 4 赤ちゃんからはじまる83運動事業 【予算額：450、決算額：371、差引額：79】 子どもが産まれた家庭に対し、誕生のお祝いと83運動の周知・啓発のため83太郎キッズタオルを配布（通年） 5 こうなん区政推進事業 【予算額：1,364、決算額：1,248、差引額：116】 区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標達成に向けた取組を実施 6 区民意識調査 【予算額：2,558、決算額：2,556、差引額：2】 区政に対する区民の意見を聴き、今後の区政運営に活用するため、区民意識調査を実施（3年に1度実施） ・調査対象者：満18歳以上の区内在住者4,000人（外国籍区民68人を含む） ・調査時期：5月13日～6月17日 ・有効回収数：2,343票（うち、Web回答812票） 回収率：58.6%（うち、Web回答34.7%）	区政推進課 こども 区政推進課 戸籍課 脱炭素 区政推進課 土木事務所 こども

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
27 総合案内充実事業 R 7 予算額：3,631 R 7 決算額：3,629 差引額：2	区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に対処経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を配置し、窓口案内を実施 また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接遇改善を実施 区民ニーズとひまわりコンシェルジュの必要性を把握するため、「対応満足度アンケート」を実施（7・8月の各2週間）	区政推進課
28 わかりやすい情報提供事業 R 7 予算額：1,255 R 7 決算額：1,199 差引額：56	隔年発行の区民生活・防災マップ（令和7年3月発行）、区Webサイト、各SNS、デジタルサイネージ（区内公共施設や商業施設等6か所）などを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすくタイムリーに提供 区Webサイトでは、区長と経営責任職、各地区担当者が、「まち・ひと・ダイアリー」として、地域の活動などの情報を発信 ・まち・ひと・ダイアリー 掲載記事数 245 件 ・SNS 投稿数 LINE：117 件、X：209 件、ピアッザ：202 件 ・デジタルサイネージ 動画投稿数：42 件	区政推進課
29 区役所サービス推進事業 R 7 予算額：2,954 R 7 決算額：4,822 差引額：△1,868	区民の方が、区役所での時間を快適に過ごしていただけるよう、庁舎環境等の整備・改善や窓口サービスの向上に資する取組を実施 1 自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、区役所サービスの向上につながる環境整備を実施 2 日頃の業務への気づきを基に、区民サービスの質の向上を目指し、区役所全体で業務改善を実施 3 区独自の職員向け窓口対応研修を実施（年3回実施）	総務課 全課 全課

令和8年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和8年度
個性ある区づくり推進費の執行計画

令和8年9月3日

港 南 区

総括説明書

1 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和8年度	令和7年度	増△減
自主企画事業費	106,632	107,043	△411
統合事務事業費	47,813	50,233	△2,420
区庁舎・区民利用施設管理費	883,387	855,205	28,182
合 計	1,037,832	1,012,481	25,351

2 港南区予算 内訳

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
自主企画事業費	106,632 (107,043)	主な事業
1 安全・安心のまちづくり	21,335 (21,268)	・災害に強いまちづくり事業 ・災害時も地域で見守り推進事業 ・安全安心まちづくり推進事業
2 子育てにやさしいまちづくり	19,618 (19,200)	・青少年みらい応援事業 ・地域で子育て応援事業 ・区役所「ii-BASHO (いい場所)」づくり事業
3 見守り・支えあいのまちづくり	14,024 (14,226)	・地域福祉保健活動推進事業 ・障害者いきいき生活応援事業 ・地域カステップアップ事業
4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり	16,469 (16,727)	・健康横浜 21@こうなん事業 ・感染症リスクコミュニケーション事業 ・ポジティブシニア応援事業
5 住み続けたいまちづくり	35,186 (35,622)	・港南区地球温暖化対策推進事業 ・うるおいのある美しい街づくり事業 ・歩行者サポート事業

令和8年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業

港 南 区

〈備考欄〉

脱炭素・GREEN×EXPO：脱炭素・GREEN×EXPO 2027に係る取組

区民意識調査：令和7年度区民意識調査結果を活用した取組

1 安全・安心のまちづくり

【21,335 千円】

地域防災力の強化、災害時要援護者支援、食の安全、動物の適正飼育、防犯・交通安全の推進に取り組めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
1 災害に強いまちづくり事業 R8 予算額：12,106 R7 予算額：12,106 増△減：0 《防災5箇条》 ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いっとき避難場所」 *トイレパックも忘れずに！	子育て世帯を含む幅広い世代に向けた広報、啓発等を通じて地域防災力（自助・共助）の向上を目指すとともに、災害対策本部機能（公助）を強化 1 地域防災力の向上 【9,756 千円】 （1）地域防災拠点の機能強化 ア 地域防災拠点訓練の推進や運営に関する情報共有を図るため、「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」を開催（5月26日、令和9年3月予定） イ 地域防災拠点の初任運営委員長向け研修の実施（6月25日） ウ 拠点資機材の点検、修繕等（通年） 地域防災拠点における資機材、備蓄物資数量などの点検を行い、不具合のあった資機材については修繕を実施（8月～9月） エ 地域住民や事業所、防災関連団体など、様々な人々が関わり、地域主体の協働で行う地域防災拠点運営訓練の推進（9月～12月） オ 拠点運営関係者向け HUG 体験会の開催（通年） （2）防災関連団体の支援 ア 港南区在住の防災ライセンスリーダーを対象にしたフォローアップ講習の実施（令和9年1月23日 港南台第一小学校、1月31日 永野小学校） イ 港南区防災ライセンスリーダー連絡会総会を開催し情報共有や拠点との連携を推進（6月24日） ウ アマチュア無線設備に係る市役所と各区役所間の通信テスト（11月予定） （3）事業者との連携強化 ア 災害時協力事業所登録制度の取組を通じて、事業所（こうなん災害時協働隊）・地域・区役所の連携を促進（通年、8月末時点登録数186社） イ 「防災対策連絡協議会」を開催し、区内の関係機関、地域、民間企業等との情報共有や連携を推進（6月25日）	総務課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	ウ 発災時における鉄道事業者の連携、連絡体制確立のため連絡会議を開催（5月12日） （4）広報・啓発の促進 ア 「広報よこはま」によるタイムリーで分かりやすい広報啓発（6月（小特集）：風水害への備え、7月：避難所における多様な避難者の受入れ、9月（表紙）：在宅避難に向けた備え、10月：水防災情報の活用など年6回掲載予定） イ XなどSNSを活用した広報・啓発の促進（年24回予定） ウ 区役所ひまわりスクリーン、行政情報スポットにて啓発用動画を放映（通年） エ 擁壁や斜面などの維持管理等に不安のある所有者のために、区独自にがけ地相談会を開催（7月31日、8月1日） オ 在宅避難の啓発 （ア）「在宅避難啓発リーフレット」と「トイレパック」を各種イベントや地域で積極的に配布（通年） （イ）トイレパックの実演や備蓄食の試食など、体験型のイベントや出前講座を実施し、災害への備えをすすめるきっかけづくりとなる広報を推進（通年） ・いのちとくらしのフェスティバル（5月17日） ・区役所施設（区民ホール、会議室）を活用したイベント（5月14日、7月9日、8月6日、9月10日、他4回予定） 2 災害対策本部機能強化 【1,250千円】 （1）訓練や設備更新等による災害対応力の強化 ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施（9月30日、令和9年2月予定） イ 区庁舎における震災初動対応訓練の実施（4月28日、令和9年1月予定） ウ 区職員による風水害時避難場所開設訓練を実施（6月1日 港南地区センター） エ 備品整備等による本部機能強化 （2）情報発信の強化（通年） ア 情報班との連携による発信強化 イ 電話の自動音声により避難指示や避難場所の開設情報等を確認できる緊急時情報伝達システムの区民への周知 3 子育て世帯向け防災啓発 【1,100千円】 （1）防災啓発行事の開催 ア 次世代の担い手育成を目的とし、「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」や「横浜市避難ナビ」等を活用した出前授業を実施（通年、5月30日 笹下中学校、6月15日 日野小学校、8月27日 南高等学校附属中学校、9月8日 日野南小学校）	区民意識調査 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<u>イ 親子を対象に、放水体験や市民防災センター見学等の体験型イベント「ひまわり防災体験ツアー」を港南消防署と共催で実施（7月30、31日）</u> ウ 既存の催事（赤ちゃん教室など）の機会を捉え、未就学児をもつ世帯をターゲットに、子育て世帯特有の防災啓発講話を実施（通年） （2）子どもの年齢に合わせた内容の防災啓発資料配付 区内の幼稚園・保育園に通う全5歳児（約1,500人）には防災に触れるきっかけとなる「防災えほん」を、全小学5年生（約1,500人）には自助、全中学1年生（約1,500人）には共助を学べる「防災ガイド」を配付（6月）	
2 災害時も地域で見守り推進事業 R 8 予算額：1,017 R 7 予算額：1,250 増△減：△233	いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援 災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施 1 障害者支援の周知、障害者が必要とする情報提供 【646 千円】 （1）知的障害者向けに地震や大雨などの災害時の行動を自分で記入し完成させる「わたしの防災ノート」の周知・配布 （2）障害別リーフレット作成に順次着手 <u>ア 聴覚障害者向けのリーフレットの印刷・対象者等へ配布開始（令和8年5月ウェブページ公開）</u> <u>イ 視覚障害者向けの情報提供方法等について団体へヒアリング実施（令和8年6月～）</u> （3）地域防災拠点等における要援護者の理解促進を図るため、パンフレット等を活用し要援護者の訓練参加促進について周知 地域防災拠点運営委員会連絡協議会（5月26日、令和9年3月予定） 2 障害者団体等との意見交換 【282 千円】 （1）視覚障害者向けの情報提供方法等について団体へヒアリングを開始（令和8年6月～） （2）障害者に関する理解を深め、障害者目線の実態に沿った支援を検討 3 福祉避難所との意見交換会及び情報受伝達訓練を実施 【89 千円】 （1）福祉避難所意見交換会 能登半島地震の状況等も踏まえ、要援護者の福祉避難所への円滑な受入に向け、施設種別ごとに意見交換を実施（令和8年度は障害者施設 10月～12月） （2）情報受伝達・開設運営訓練（令和9年3月予定）	福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
3 安全で快適な生活 推進事業 R 8 予算額：1,440 R 7 予算額：1,140 増△減： 300	区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援を実施 1 食の安全推進 【270 千円】 （1）社会福祉施設を対象とした衛生支援 大規模食中毒を防止するため、社会福祉施設等（保育所、高齢者施設、小学校等）を対象に、立ち入り調査や講習会、文書送付等により衛生支援を実施（5月～令和9年2月、200施設予定）（区内小学校全22施設を監視済） （2）消費者や事業者等への効果的な情報提供 ア 区民や事業者を対象に食品衛生に関する啓発を実施 （ア）食中毒予防キャンペーン（10月予定） （イ）デジタルサイネージ、タブレット端末等を活用した啓発展示会の開催（8月3～14日、10月、12月 区役所1階区民ホール予定） イ 地域への食中毒予防支援 （ア）地域の行事で食品を提供する際の電子申請等を活用した衛生支援（通年）（電子申請14件 7月末時点） （イ）関係課と連携し、対象者の特性や活動内容を踏まえた衛生教育及び啓発を実施（通年） ・こうなん子どもゆめワールドの出店者向けに食中毒予防講習を行い、各出店の状況に応じた助言を実施（計23人）（7月末時点） ・ヘルスメイトの活動を踏まえ、家庭での食中毒予防及び地域行事における調理時の注意点について講習を実施（計60人 7月末時点） ・高齢者施設及び保育施設での衛生管理のポイントを解説し、ナッジを活用した手洗い啓発を実施（77施設 計77人） ・介護事業従事者を対象に、衛生管理上の注意点や手洗いの重要性について、ルミテスター（※）を用いた啓発を実施（1事業者 計31人 7月末時点） （※）拭き取った場所の汚染度合いを数値として見える化する装置 ・こども食堂連絡会において、子どもが重症化しやすい食中毒の予防について、事例を交えた解説の実施（計25人 7月末時点） （ウ）地域行事の主催者及び出店者を対象に、手洗いや体調管理の重要性について講習を実施（計60人 7月末時点） （エ）食品衛生に関する講習会を実施（通年）（計1回実施 26人 7月末時点） （オ）手洗いチェッカーの貸出により衛生支援を実施（通年）（貸出件数 計5回 7月末時点）	生活衛生課 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	2 動物の適正な飼育啓発 【650 千円】 (1) 犬、猫の適正飼育啓発事業 ア 犬、猫の飼い主に向けて、窓口や地域でのチラシ配布等による適正飼育啓発の推進 イ 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 (ア) 地域猫に関する啓発(実施対象：自治会・町内会等) (イ) 手術等支援対象活動組織への登録支援 ウ 猫の侵入等により困っている方へ忌避機材の貸出し (2) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰(10月17日) (3) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会(獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等)との協働による啓発用リーフレットの配付等(9月～) 3 災害時のペット同行避難支援 【280 千円】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援 (1) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を推奨(5月26日) (2) ペット同行避難の啓発(通年) ア パネル等を活用した啓発展示の実施(8月、令和9年3月 区役所1階区民ホール) イ 獣医師会と協働で作成した災害時ペット手帳(飼い主、区内動物病院、地域防災拠点運営委員、保健活動推進員等に配布中)、動物病院マップを活用した啓発 ウ 地域防災拠点訓練等において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援(9月～令和9年2月 拠点訓練支援、運営委員会説明等 15拠点程度) エ 地域防災拠点における「ペットの飼育ルール」の策定支援(9月～令和9年2月)【拡充】 4 ハチ対策事業 【240 千円】 (1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発(7月 港南図書館と連携してパネル展を開催) (2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出(公式YouTubeで配信する「ハチの巣駆除器材の使い方」を案内)【拡充】 (3) ハチ等の衛生害虫やネズミの相談対応	区民意識調査 脱炭素・GREEN×EXPO

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
4 安全安心まちづくり推進事業 R 8 予算額：6,772 R 7 予算額：6,772 増△減： 0	「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進 1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【390 千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開 (1) 総会（5月19日） (2) こうなん子どもゆめワールド・はたらくるま（11月7日） (3) イロドリフェスタ（11月5～6日予定） (4) 年末キャンペーン（12月予定） (5) 港南区安全安心まちづくり表彰式（令和9年3月3日予定） 2 地域防犯活動の推進 【4,087 千円】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に進められるよう支援 イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10～12月予定） (2) 子どもの見守り安全対策 ア 防犯寺子屋（出前防犯講習）（5～12月予定） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計51回予定）1年生は全21校で実施 イ 地域子どもの安全対策協議会の実施 区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 (ア) 地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4月28日） (イ) 協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施（6～7月） 3 交通安全対策 【2,070 千円】 (1) 高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援 ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会、港南区交通安全コンサート・県警察音楽隊演奏（5月29日）	地域振興課 区民意識調査 区民意識調査 自主防犯活動団体への補助 各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	イ シルバードライビングスクール（９月10日） ウ 高齢者交通安全実践講座（シルバーリーダー養成研修会）（10月6日、10月8日） エ 交通安全フェスタ（12月8日） オ 港南区交通安全シルバーリーダー勉強会（令和9年2月5日） （２）スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察署及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力 （３）みんなの８３交通安全ラボ 交通事故を防ぐため通学する児童自らが考え安全行動をとれるよう、実施校を拡大し、警察官による交通安全講話や運転手の死角体験などの体験型学習を行うことで、通学路に即した実践的な交通安全対策を実施（相武山小学校、ひぎり舞岡小学校、吉原小学校で実施決定） 4 港南ひまわり８３運動の推進 【225 千円】 地域住民に対し、小学生が登下校する時間（午前８時・午後３時頃）での外出を呼びかけ、子どもたちの見守りを推進するため、各種団体や関係行政機関と連携し、イベント等で８３太郎（マスコットキャラクター）と共に、啓発活動を実施（通年）	

2 子育てにやさしいまちづくり

【19,618 千円】

青少年の健全育成、安心して子育てできるための支援、子育て世代にやさしい区役所づくりに取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
5 青少年みらい応援事業 R8 予算額：7,360 R7 予算額：7,360 増△減：0	子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施 1 港南区地域で育て子どもたち事業 【750 千円】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（通年）（2 団体に交付（8 月 31 日時点）） 2 港南区青少年活動事業 【420 千円】 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年） 3 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【240 千円】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績を収めた区内の児童・生徒を表彰（通年） （表彰 個人 2 件、団体 1 件（8 月 31 日時点）） 4 ひまわりミュージックフェスタ 【300 千円】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に合唱・合奏の発表会の場を提供（令和 9 年 1 月 16 日、港南区民文化センターひまわりの郷） 5 こうなん子どもゆめワールド 【5,100 千円】 こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供 <u>「はまっこGO GREENシール帳」を配布し、ごみの分別や横浜グリーンエクスポに関するクイズなどのアクションスポットを巡りながら限定シールを集め、脱炭素行動を身近に感じられる企画「GO GREENチャレンジ」を実施</u> また、デジタルを活用してリアルの会場に出向かなくても「どこからでも・誰でも」楽しむことができるメタバース会場を併設し、子どもたちの夢や希望を応援するようなコンテンツを設置（11 月 7 日、港南ふれあい公園、メタバース会場は 11 月 1 日～30 日まで公開）【拡充】 6 ひまわりフェスタ 【550 千円】 「ひまわりフェスタ」として、港南中央駅周辺施設でイベントを同時期開催（10～11 月、参加施設・団体数 16）	地域振興課 港南区地区連合町内会への補助 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助 脱炭素・GREEN×EXPO 区民意識調査 こうなん子どもゆめワールド実行委員会への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
6 ひまわり交流事業 R 8 予算額：1,000 R 7 予算額： 830 増△減： 170	青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援 1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4～5月） 2 ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問する事業について、子どもの安全管理に関わる課題感や時代背景の変化等を踏まえ、8年度は実施を見送り、今後の交流事業の在り方について両市で検討中 3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力し、丸山大ホコテン（10月11日）や「こうなん子どもゆめワールド」（11月7日）でブースを出店 また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（令和9年3月8日～19日）	地域振興課 港南区ひまわり交流協会への補助 脱炭素・GREEN×EXPO
7 地域で子育て応援事業 R 8 予算額：4,627 R 7 予算額：4,909 増△減：△282	こどもの権利の擁護が図られ、こどもの健やかな成長が保障される地域づくりを推進 安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、困難な問題を抱える家族の支援を実施 こども家庭センターの取り組みと連動させ、全ての妊産婦、子育て家庭への包括的な支援を地域と一体となり推進 1 地域の子育て資源活用事業 【1,015 千円】 （1）地域子育て支援ネットワーク推進事業 図書館の読書推進活動と連携し、司書による絵本の読み聞かせ等を通じて、こどもの健やかな育ち、親子の関わりを促し、育児不安の軽減を図る取組を推進 また、地域住民と連携して子育てを見守るネットワークを推進し、こどもの居場所を充実（月2回 港南図書館） ※名称：「うさぼんひろば」 8月末時点 8回実施 参加者148名 （2）港南区南部エリア子育て支援事業 地域子育て支援拠点はっちサテライトの機能を活用し、港南台地区の子育て関連団体間の連携を更に強化 一層のきめ細やかな情報収集・情報共有により、子育て支援に携わる担い手の育成につなげる 七夕まつり（7月1日 港南台バース 参加者 810 名）、支援者のスキルアップを図るための研修会（令和9年2月予定）等を開催	こども家庭支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
8 切れ目のない子育て支援事業 R 8 予算額：2,423 R 7 予算額：2,841 増△減：△418	育児支援事業の実施や施設情報等の情報発信を通じ、未就学期から学齢期までの保護者が安心して子育てを行えるよう切れ目のない支援を実施 1 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 【441 千円】 (1) 放課後 MAP 放課後の居場所に関する情報について WEB サイトと連携させた「港南区放課後 MAP」を発行し、小学校就学時健康診断会場、区役所窓口にて配布 (2,500 部) (2) 保育所一覧 WEB サイトと連携させた保育所一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供 (保育所一覧 5,000 部) (3) 幼稚園一覧 WEB サイトと連携させた幼稚園一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供 (幼稚園一覧 1,000 部) <u>2 保育士による子育て応援事業</u> 【1,882 千円】 (1) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施 (7月末時点 2,559 冊) (2) 地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業の実施を案内するための看板を設置 (3) 市立保育所保育士による区内保育・教育施設等と連携した子育て支援事業 自園での育児支援事業に加え、民間園や地域ケアプラザ等と連携し、身近な地域での育児支援事業を実施するアウトリーチ型育児支援を実施 (年 59 回予定) 19 回実施 計 400 名参加 (大人 198 名、こども 202 名) (7月末時点) 区役所「ii-BASHO (いい場所)」づくり事業と連携し、新たに区役所においても実施予定 (10 月 9 日、11 月 5 日、12 月 14 日) <u>(4) 「ムーブメント教育」研修の実施</u> <u>こどもが主体的に楽しみながら動くことを通じ、体・頭・心の調和のとれた発達を促す教育法である「ムーブメント教育」の講義及び実践研修を実施</u> <u>区内の保育・教育施設職員のこどもの発達に関する理解を深め、保育の質の向上を推進 (年 4 回予定) (6 月 8 日、7 月 15 日 2 回実施 計 50 名・21 園参加)</u>	こども家庭支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	3 児童生徒と保護者のための居場所・学びのサポート事業 【100 千円】 不登校やひきこもりに関して地域全体で課題に向き合うため、「港南区不登校・ひきこもり連絡会」と不登校の児童・生徒の支援に関する取組について意見・情報交換を実施 <u>また、不登校の児童やその家族が孤立しないよう、不登校の現状や、学校や児童を取り巻く環境について学び、理解を深める研修会を実施（12月16日）【新規】</u>	
9 あったかデジタル 港南推進事業 R 8 予算額：1,810 R 7 予算額：1,310 増△減： 500	区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進 1 デジタル安心支援 【550 千円】 <u>(1) デジタル媒体の利用拡大に伴うインターネット上のトラブル防止やリスクの予防を目的とする講演会を開催するとともに、港南警察署による特殊詐欺の手口や被害防止策に関する啓発を実施（9月30日 港南公会堂 定員 200 名）</u> (2) 港南区スマートフォン相談員によるスマートフォンの使い方相談会を開催（通年、年 24 回予定） ※これまでに育成した相談員：27 名 2 デジタル化推進 【400 千円】 区役所業務を効率化し、窓口サービス等の向上を図るため、デジタル機器等を整備 3 待たない窓口の推進 【860 千円】 待ち時間削減を図るため、事前 Web 発券の利用促進に向け、LINE や X 等を活用した周知・啓発を区役所繁忙期に合わせて実施（導入課：戸籍課、保険年金課、税務課、高齢・障害支援課、こども家庭支援課）	区政推進課 区民意識調査 区民意識調査
10 区役所「ii-BASHO (いい場所)」づくり 事業 R 8 予算額：2,389 R 7 予算額：1,950 増△減： 448	区役所 1 階区民ホール等の区庁舎空間を活用した「誰もが安心して一休みできる空間づくり」や「誰もが笑顔で楽しめる賑わい空間づくり」を推進し、来庁者の皆様が港南区により親しみを感じていただける機会を創出 特に、子育て世代の皆様には「子育てにやさしいまち」と感じてもらえるような区庁舎空間の活用を推進 1 誰もが安心して一休みできる空間づくり 夏の猛暑対策としてのクールシェアスポット機能の充実等、区庁舎で一休みできるような環境を整備 <u>区役所 1 階区民ホールに誰もが安心して利用できる椅子・机等を整備</u> <u>(1) 柱を囲む形状のソファを設置（3月）※7年度執行済</u> <u>(2) 机・テーブル・ベンチを追加設置（6月25日）</u> <u>(3) 貸出用ベビーチェアを設置（6月25日）</u> <u>(4) SNS (X、LINE、ピアцца) を活用し、区民ホールへ気軽に立ち寄っていただけるよう情報発信（8月17日）</u>	総務課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	2 誰もが笑顔で楽しめる賑わい空間づくり (1) 区役所1階区民ホールにおけるイベント開催 ア 来庁者が楽しめるイベントの開催、各課が各団体等と協働で行うパネル展等の実施(9月3日時点 イベント8件、展示15件、物販等7件) イ イベント開催時に活用できる什器を整備【新規】 (ア) 親子で楽しめるコンサートで使用する音響機器を整備(5月22日) (イ) 親子向けの子育て支援事業やコンサートで使用する可動式キッズスペースを整備(9月下旬) (2) GREEN×EXPO 2027の機運醸成 ア 庁舎を活用したPR イ 庁舎花壇への花植え(年3回予定) ウ 区庁舎屋へのヒマワリ栽培(5月～8月)	脱炭素・ GREEN×EXPO

3 見守り・支えあいのまちづくり

【14,024 千円】

第5期港南ひまわりプランの推進、地域での見守り・支えあい、障害に対する理解促進、自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
11 地域福祉保健活動 推進事業 R 8 予算額：5,407 R 7 予算額：5,820 増△減：△413	誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）」に基づき区民・活動団体・行政等が協力して「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進 1 地域福祉保健計画の推進 【5,108 千円】 第5期港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）の推進 （1）計画の啓発 ア 区計画、地区別計画の冊子等作成 （ア）区計画・地区別計画一体型冊子 （イ）区計画＜概要版＞リーフレット （ウ）地区別計画リーフレット （エ）区計画＜分かりやすい版＞リーフレット イ 港南ひまわりプラン啓発グッズ製作 ウ <u>港南ひまわりプラン推進キャラクターこなちゃんによる計画の推進に関する「こなちゃん通信」を毎月発信</u> エ 区役所、及び区内公共施設等に設置されたデジタルサイネージを活用した啓発（通年） （2）区計画の推進 ア 港南区地域福祉保健推進協議会（年3回：6月22日実施、11月9日・令和8年2月22日予定） 第5期計画推進に関する意見交換等を実施 イ シャベッ Ciao♪（12月5日予定） 区民参加型の意見交換会を実施 ウ <u>地域ケアプラザまつり、こうなん子どもゆめワールドへの出展、及び港南ひまわりプランに関するアンケートの実施</u>（東永谷地域ケアプラザを除く10回予定） 5月30日 芹が谷地域ケアプラザ 6月6日 港南中央地域ケアプラザ 7月31日 日野南地域ケアプラザ （今後の予定） 10月11日 野庭地域ケアプラザ 10月18日 日下地域ケアプラザ 10月18日 港南台地域ケアプラザ 10月31日 上永谷駅前地域ケアプラザ 11月7日 こどもゆめワールド 11月14日 日限山地域ケアプラザ 11月28日 下永谷地域ケアプラザ エ 商業施設における啓発イベント【新規】 オ 区内小学校における出前授業（2校予定）【新規】	福祉保健課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	力 見守り・支えあいの推進 (ア)「見守り協力事業者」によるあいさつや声掛けを通じたゆるやかな見守り活動を実施(通信2回発行予定) (イ)地域ケアプラザの取組「ひまわりホルダー」の普及・啓発を支援 (3) 地区別計画の推進 地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所が地域支援チームを組み、第5期計画の推進を支援 ア 地域支援チームオリエンテーション(5月11日実施) イ 地域支援チーム研修(10月5日予定) (4) 活動団体への補助等 ア 港南ひまわりプラン応援補助金 区計画に沿った取組を行う活動団体への補助(新規申請3団体、継続申請8団体) (ア) 活動団体交流会(9月15日予定) (イ) こなちゃんの仲間展～活動パネル展示～ (ウ) 活動紹介冊子の作成 イ 港南区障害児・者ふれあいスポーツ大会(6月27日荒天のため中止) 障害者相互間や健常者との交流を深めるとともに、支援ボランティアの発掘・育成を図るために開催 2 地域ケアプラザ運営推進 【115千円】 (1) 地域ケアプラザの円滑な運営の支援 (2) 地域ケアプラザ紹介冊子の増刷 (3) ひまわりホルダーの普及・啓発(再掲) 3 災害医療対策 【184千円】 区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施 (1) 災害医療連絡会議(6月11日実施、12月10日予定) (2) 災害医療合同訓練(10月17日予定) (3) 災害拠点病院等との情報受伝達訓練(年5回/7月、9月、11月、令和9年1月、3月予定) (4) 災害医療に関する広報・啓発 ア 広報よこはま(港南区版)における特集(令和9年1月予定) イ 区役所、及び区内公共施設等に設置されたデジタルサイネージを活用した啓発(通年) ウ 災害医療パネル展示(令和9年3月予定) エ いのちとくらしのフェスティバル(5月17日開催)	活動団体等への補助 区障害者団体連絡会との共催 実行委員会との共催

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
12 障害者いきいき 生活応援事業 R 8 予算額：1,616 R 7 予算額：1,520 増△減： 96	障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援 1 障害理解啓発事業 【640 千円】 (1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進 ア ポスター掲示やファイル配布等による啓発 イ 施設職員等、支援者向け講座の開催（1 回予定） ウ 民間企業向け障害理解啓発講座の開催（2 回予定） 区内障害者施設利用者を講師として依頼 9月29日 港南消防署 (2) 障害者支援情報マップ紙版・デジタル版の更新 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」の紙版及びデジタル版を更新（通年） 2 障害者施設自主製品販売促進事業 【196 千円】 (1) こうなん来夢（※）における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 （※）自主製品を販売している障害事業所の集まり ア 区役所 1 階展示販売会（通年） イ 区内商業施設等 イトーヨーカドー上永谷店、港南台バース、京急百貨店、港南台病院等 ウ 合同販売会 （ア）「こうなん来夢ミニマルシェ」（7月28日～30日） 計19事業所参加、弁当、パン、菓子、雑貨等 （イ）「こうなん来夢マルシェ」（11月30日～12月4日） エ 販売促進のための広報活動支援（区ホームページ、地域密着型アプリ「ピアッザ」、X等） (2) こうなん来夢への自主製品開発支援 障害事業所へ見守り協力事業者等をアドバイザーとして派遣し、新商品の開発を支援【新規】 ぬくもりの家（革細工 10月23日） 3 地域交流支援事業 【400 千円】 障害児者及びその家族と、地域（地域ケアプラザ、地域訓練会等）とのつながりづくりを目的とした事業（地域交流支援事業）に補助 4 精神保健福祉相談事業 【110 千円】 精神障害に関する出前講座（4 回予定） 5 青年学級事業 【270 千円】 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に補助 （毎月第1・3火曜日、第2・3金曜日予定）	高齢・障害支援課 区民意識調査 こうなん来夢運営委員会への補助 港南区社会福祉協議会への補助 たまり場「ちょいとさわやか」実行委員会への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
13 地域力ステップアップ事業 ～自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進～ R 8 予算額： 7,001 R 7 予算額： 6,436 増△減： 565	「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施 日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施 1 自治会町内会運営のサポート 【160 千円】 (1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施 (6月6日(15団体) 区役所) (2) 補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催 (5月9日(13団体) 区役所) 2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催(区長表彰) 【1,474 千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表する感謝会を同時開催(令和9年2月26日予定) 3 広報物等の仕分運搬 【657 千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減 4 協働による地域づくりを進める取組 【645 千円】 (1) 元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催(令和9年3月13日予定) (2) 協働による地域づくり推進協議会の開催 区内で地域活動を行う様々な団体及び港南区連合町内会連絡協議会の代表者が、それぞれの活動や課題について意見や情報を交換する場の開催(12月18日予定) 5 地域の課題解決にかかる取組 【2,565 千円】 (1) 地域の課題解決にかかる補助金 地域課題の解決等のための地域一体となった取組を支援 地域活動に青少年を取り込むなど、新たな担い手発掘につながる取組も補助対象(1団体申請)	地域振興課 区民意識調査 地域力推進担当 連合町内会・地区社会福祉協議会への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(2) 街のアドバイザー派遣事業【新規】 自治会町内会の活動活性化に向け、区民活動支援センターに登録している「街のアドバイザー」(※)の利用機会を提供 (募集期間：5月20日～1月20日) (※)仕事や趣味で培った経験や知識、技術を生かして、地域で活動するボランティア人材 8団体申請(8月時点)： 上大岡第三町内会、笹下台団地自治会、永野地区民生委員、野庭団地第四・第十自治会、三枝台団地自治会、上大岡地区社会福祉協議会、金井町内会老人会、最戸町友会福祉部 6 地域の人材育成にかかる取組 【850 千円】 (1) 地域と協働で、地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」を開催(9～12月) (2) 「学び舎ひまわり」卒業生(※)を対象とした交流会の開催(令和9年3月予定) ・令和8年度受講生 計25名 (※)卒業生は平成25年～令和7年度まで累計で408名(令和8年8月時点) 地域等からの受講生263名、行政等からの受講生145名 7 港南区商店街支援事業 【650 千円】 (1) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを港南区商店街連合会と共催で開催 商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出 ・表彰式(11月7日) (2) 商店街活性化のための支援【新規】 長期的な賑わいづくりに繋げるため、商店街で一年に複数回実施する集客イベント開催を支援	商店街への補助

4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

【16,469 千円】

誰もが健やかな生活を送ることができる健康づくり、感染症対策における関係機関との連携強化、高齢者が安心して生活できる地域づくり、地域での文化・スポーツの振興に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
14 健康横浜 21@こうなん事業 R 8 予算額：6,911 R 7 予算額：7,659 増△減：△748 《健康アクション こうなん5》 ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもろう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり ＊そして…受けよう！ がん検診と健康診断	1 働き・子育て世代の健康づくり推進事業 【2,813 千円】 (1) 区内企業の「健康経営」(※)の推進 区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進 ア 健康経営認証企業等への出前講座 イ 健康経営認証事業者応援のためのタウン誌への好事例掲載(7月9日、16日、23日) ウ 金融機関等と連携した認証企業数拡大に向けた取組(※)従業員の健康増進を、人的な資本に対する投資として捉える考え方 (2) <u>働き・子育て世代を対象とした生活習慣改善事業</u> <u>働き・子育て世代の身体活動・運動習慣等について、行動変容・意欲維持支援</u> ア <u>乳幼児健診来所の保護者向けに骨密度測定を実施し、結果説明・食事・運動について指導(139人 8月1日時点)</u> イ 区民向け健康教育の実施 「姿勢測定」を契機に生活習慣の見直しや改善のヒントが得られるような健康教育を実施(11月7日：区役所令和9年1月10日：旧野庭中学校) 2 健康アクションこうなん5推進事業 【4,098 千円】 健康寿命延伸を目指して、生活習慣病予防のための5つの取組分野「身体活動・運動」「食生活」「歯・口腔」「喫煙・飲酒」「休養・こころ」に沿った健康づくり活動を推進 区民にわかりやすく周知するために、「健康アクションこうなん5」という合言葉のもと、取組を実施 活動団体を中心にがん予防啓発や健康づくりに関する人材を育成し、協働で啓発活動を行うとともに、講演会を実施 (1) あるこう！毎日 6年度に区内活動団体との協働により作成したウォーキングマップの増刷 (2) たべよう！野菜 ア 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施(希望する中学校) イ 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売支援 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会を提供(6月実施)	福祉保健課 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	ウ 離乳食スタートごっくん教室 4か月健診受診時に離乳食の進め方についてフードモデル等を使い啓発（年21回実施予定） エ ベジメータ（※）を活用した食生活の改善支援 （※）野菜摂取量を簡単に数値として見える化できる装置 （ア）両親教室、乳幼児健診、離乳食教室来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発 （イ）出前講座や健康相談時等に活用 （3）まもろう！歯 ア なかよしブラッシング 子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子供とその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施（毎月1回実施予定） イ オーラルフレイル（お口の機能の低下）予防・啓発事業 関係機関や活動団体に啓発媒体を配布し知識の啓発 健口体操のリーフレットと動画を活用し啓発 （4）なくそう！たばこの煙 ア 区内活動団体との協働による、世界禁煙デー普及啓発パネル展（5月25～29日 区役所1階区民ホール） イ 喫煙防止対策として全小学6年生向けに副教材を希望する小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進（通年） （5）やすもう！しっかり ア 睡眠からはじまるころの健康づくりについてリーフレットなどを活用し普及啓発 イ 区役所3階健診・検査フロアにて、適切なアルコールとの付き合い方などを普及啓発媒体展示（通年） （6）うけよう！がん検診と健康診断 ア 健康診断受診向上のための動画を、区内行政情報スポット（デジタルサイネージ）や区庁舎他で放映 イ 乳がんセルフチェック媒体を乳幼児健診時ほかで配布 ウ 大腸がん検診啓発を区民向けイベントで実施 エ がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診勧奨のリーフレットを配布（区内医療機関及び区民利用施設等） オ 区内活動団体と協働し、健康をテーマにした講演会を開催（令和9年3月6日）	区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
15 感染症リスクコミュニケーション推進事業【新規】 R 8 予算額： 900 R 7 予算額： 0 増△減： 900	感染症への対応力向上のため、区内の関係施設（保育・教育施設や高齢者・障害者施設等）向けの研修や個別支援を通して、関係機関への啓発と連携を強化する感染症リスクコミュニケーションを推進 1 集合型研修 【120 千円】 （1）関係施設向け研修 <u>施設の感染症対策指導員等が、施設内の職員研修及び感染症予防や発生時対応を確実かつ迅速に対応できるよう、実演を主体とした研修会を実施</u> <u>ア 感染症予防研修会（6月26日 保育施設等 37 施設参加）</u> <u>イ 感染症対策指導者養成研修会（7月3日 高齢者・障害者施設 38 施設参加）</u> （2）区職員向け研修（11月2日） 2 感染対策個別支援 【780 千円】 感染対策セルフチェックシートを活用し施設の実情に応じた感染対策・発生時対応の知識や技術を確認、課題解決に向けた対応を施設と共に検討	福祉保健課 区民意識調査
16 ポジティブシニア応援事業 R 8 予算額：1,258 R 7 予算額：1,728 増△減：△470	地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援 1 認知症高齢者の理解と見守り強化 【758 千円】 <u>認知症普及啓発上映会及び認知症 VR 体験会の開催</u> <u>若年性認知症の方のドキュメンタリー映画を上映することに加え、認知症の症状を本人視点で体験できる VR 技術を活用した体験会を同時開催</u> <u>併せて、県と協働で認知機能評価等も実施予定【拡充】</u> <u>9月17日 港南公会堂 定員 400 名</u> （8月12日募集開始 電話・電子申請） 2 生活支援体制整備事業 【400 千円】 （1）まちの給水所の支援 熱中症予防を通じた地域交流を促進するため、施設等において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与 （7月末時点の協力団体数：68 事業者） （2）まちの縁側の支援 移動販売やまちの給水所等の人が集う場所にベンチを配置し、屋外での日常的な集い・交流の場を支援 （7月末時点の設置累計数：20 基）	高齢・障害支援課 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
17 地域スポーツ応援事業 R 8 予算額：3,050 R 7 予算額：2,950 増△減： 100	誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進 1 第48回港南区健康ランニング大会 【2,000千円】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援(令和9年1月10日) 2 港南区内スポーツ事業への支援 【300千円】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援 (1) 区民が気軽に楽しむことができる、港南区発祥のフアジーバレーボールの大会開催を支援(10月11日) (2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及 3 港南区スポーツ協会への支援 【350千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区スポーツ協会の各種活動(16種目)を支援 (1) スポーツ普及事業への支援 ア こども水泳教室(7月20日) こども体操教室(令和9年1月11日) イ 港南区学童野球大会(5月10日～5月24日) ウ スポーツエンジョイフェスティバル(10月17日) (2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行(年1回)や研修の実施 4 キッズスポーツ応援事業 【400千円】 放課後キッズクラブを対象に運動の得手不得手に捉われず、誰でも参加することができるスポーツ体験会を開催(5月：キッズクラブ主任会で事業説明、対象団体を募集開始、6月：5団体実施決定(吉原小、桜岡小、下永谷小、南台小、野庭すずかけ小)、9～1月：体験会を開催予定【拡充】)	地域振興課 区民意識調査 港南区健康ランニング大会実行委員会への補助 港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助 港南区スポーツ協会への補助
18 地域文化推進事業 R 8 予算額：2,200 R 7 予算額：1,550 増△減： 650	あらゆる人の心豊かな生活、誰もが対等な関係で関わり合える共生社会の実現と市民の学びの環境の充実に向けて、気軽に文化に触れることができる活動を推進 1 文化振興事業 【1,200千円】 (1) 次世代を担う子どもたちの創造性や感受性を育むために、区役所1階区民ホール等を活用し、子どもから大人まで参加できる文化・芸術イベントを実施 ア 区役所「ii-BASHO(いい場所)」づくり事業で整備される可動式キッズスペース・音響機材を活用し、ひまわりの郷と連携した親子でも楽しめる音楽コンサートを年3回実施【拡充】 (ア) 夏の区民ホールコンサート(6月22日、約100名) (イ) 秋の区民ホールコンサート(9月30日予定) (ウ) 冬の区民ホールコンサート(12月予定)	地域振興課 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<u>イ 作家と連携した文化プログラムとして、カラフルな色紙を組み合わせて自分だけの生き物や植物を作る「ひつつき虫見つけた！」のワークショップを実施（11月7日予定）</u> （2）港南中央駅に設置された「港南区アートショーケース」における文化団体等の作品展示（通年） （3）区民を対象に公共公益的に実施する文化行事等に対し後援（通年） 2 文化交流協会支援事業 【450 千円】 こうなん文化交流協会の活動を支援 （1）港南区区民文化祭の開催（11 月 3 日 港南公会堂ほか） （2）各部会（※）によるイベント・教室に対する後援 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンスの7部会 3 読書活動推進事業 【550 千円】 港南図書館と連携して、7 年度に策定した第三次港南区読書活動推進目標の達成を目指し、読書バリアフリーの推進を含め、区民の誰もが読書に親しみ心豊かな生活に資するよう、地域全体で読書活動を推進 （1）港南図書館 40 周年記念講演会の開催【新規】 港南図書館 40 周年を記念し、講師として作家の佐藤多佳子氏をお迎えし、港南公会堂で読書活動推進講演会を実施（12 月 13 日 会場では第三次港南区読書活動推進目標の広報や読書バリアフリーの取組を紹介する展示会を併せて実施） （2）読書活動推進連絡会の開催（7 月 1 日 参加施設・団体数 18） （3）「わらべうたと絵本を親子で楽しもう！」講座の開催 ア 東永谷地域ケアプラザ、港南台地区センターで乳幼児と保護者を対象に、専門講師による講座を開催（1 か所につき 3 回開催予定）（参加者数 24 組 39 人（8 月 31 日時点）） イ ボランティア団体との協働による地域での読み聞かせ等の実施（芹が谷地域ケアプラザ、日野南地域ケアプラザ） （4）子育て支援者向け 手作り人形ワークショップ 「ミトンくま」を作ろう！講座の開催（9 月 29 日 港南図書館）【新規】 （5）読書ノート（大人版・子ども版）の配布（通年） （6）読書マップの配布（通年）	こうなん文化交流協会への補助 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
19 利用しやすい施設 づくり事業 R 8 予算額：2,150 R 7 予算額：1,000 増△減：1,150	区民利用施設の機能向上や施設間連携のための情報共有を実施し、区民が利用しやすい施設づくりや利用者の増加を推進 1 区民利用施設機能向上事業 【1,200 千円】 地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上を目的とした設備改修を実施【拡充】 (1) 対象事業の公募（6月）（2施設） (2) 対象事業の選定、施設への結果通知（7月～9月予定） (3) 事業執行（9月～令和9年2月予定） 2 施設間連携事業 【950 千円】 (1) 区民利用施設への書類配送 区民利用施設への情報提供や施設間の情報交換のための書類配送業務を実施（通年）	地域振興課

5 住み続けたいまちづくり

【35,186 千円】

「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成、環境配慮行動の促進、清掃・美化活動の推進、歩行者の安全対策、地域への愛着・ふるさと意識の醸成、区役所サービスの向上に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
20 うるおいのある 美しい街づくり事業 R 8 予算額：4,775 R 7 予算額：4,397 増△減： 378	区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進 また、地域の実情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進 1 街のクリーンアップ事業 【2,725 千円】 (1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施 (2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている河川の清掃活動について、神奈川県治水事務所や土木事務所等と連携して支援するほか、参加者に対して横浜グリーンエクスポの機運醸成に向けた周知・啓発を実施 ア 笹下川クリーンアップ（5月16日・10月17日） イ 平戸永谷川クリーンアップ（5月30日・10月31日） ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（中止） エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月6日） オ 日野川クリーンアップ（7月11日） (3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（年2回予定） 2 地域美化活動支援事業 【900 千円】 各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（13 地区申請） 3 「GREEN×EXPO 2027」フラワーサポーター支援事業 【550 千円】 <u>公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（9 団体申請）</u> 併せて、花壇を活用した周知を図るため、啓発看板を配付予定 4 GREEN×EXPO 2027 花植え事業 【600 千円】 横浜グリーンエクスポの機運醸成を目的に区内の花壇で地域作業所が植栽・管理等を実施、植替え時にはイベントでこれら花苗を配布することで周知・参加促進（5月～10月、12月～3月）【拡充】	地域振興課 脱炭素・ GREEN×EXPO 区民意識調査 脱炭素・ GREEN×EXPO 地域美化活動推進組織への補助 脱炭素・ GREEN×EXPO フラワーサポーター団体への補助 脱炭素・ GREEN×EXPO

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
22 歩行者サポート事業 R 8 予算額：5,000 R 7 予算額：5,000 増△減： 0	地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、 <u>日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備</u> 手すりの設置・補修陳情に対し、利用状況を踏まえて計画的に実施 <u>令和8年度の手すり設置延長：約120m予定</u>	土木事務所 区民意識調査
23 交通安全施設等補修事業 R 8 予算額：8,500 R 7 予算額：8,500 増△減： 0	毎年、各小学校で開催される「地域子どもの安全対策協議会」で出された要望を集約し、通学路の安全確保を最優先に、危険度や地域のバランス等も考慮し、カラー舗装化と交通安全施設の補修等を実施（21校） 1 通学路カラー舗装化事業 【5,500千円】 歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施 令和8年度の実施延長：約2,500m予定 （新設 約1,800m 補修 約700m） ※ 別途の道路・交通政策局配付予算も含む <u>（1）地域子どもの安全対策協議会（6～7月）</u> <u>各地域からの要望に対し、土木事務所、警察署、地域振興課が現場調査を行い、各管理者の見解を踏まえ、協議会で決定</u> <u>（2）実施箇所の選定、設計（8～10月）</u> （3）カラー舗装化工事（11月～令和9年3月予定） 2 交通安全等補修事業 【3,000千円】 通学路のガードレール・車止め等の安全施設や、車両の速度を抑制させるための路面標示の補修による交通安全対策を実施 令和8年度の実施箇所：約10箇所予定 ※ 別途の道路・交通政策局配付予算も含む <u>（1）地域子どもの安全対策協議会（6～7月）</u> <u>各地域からの要望に対し、土木事務所、警察署、地域振興課が現場調査を行い、各管理者の見解を踏まえ、協議会で決定</u> <u>（2）実施箇所の選定、設計（8～10月）</u> （3）交通安全施設等補修工事（11月～令和9年3月予定）	土木事務所 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
24 港南区地球温暖化対策推進事業 R 8 予算額：3,260 R 7 予算額：3,070 増△減： 190	「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施 1 省エネ、節電推進事業 【800 千円】 区民利用施設での省エネ、節電を推進するため、LED 照明等省エネ設備への切換えを実施 2 イベント等での普及啓発 【450 千円】 区民の省エネや節電に対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施 (1) 港南図書館での地球温暖化対策パネル展で、温暖化やSDGs に関する書籍の紹介や省エネを啓発 (10 月予定) (2) SDGs の視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を区役所等で開催 (8 月、令和 9 年 2 月予定) (3) 横浜市地球温暖化対策推進協議会及び自治会町内会と連携し、廃食油回収を実施 ア 区役所で廃食油回収を実施 (6 月 25 日 320 リットル回収、9 月 15 日、12 月 15 日、令和 9 年 2 月 25 日予定) イ 自治会町内会における定期回収への支援 (通年) 3 緑化推進 【510 千円】 夏の日差しを和らげ省エネ効果を高めるほか、植物を育てる体験を通じて、楽しく温暖化対策に取り組むきっかけづくりとするため、保育園、小学校、商店街、高齢者施設で「緑のカーテン」を実施 (5 月 計 37 施設) <u>4 地産地消の推進</u> 【575 千円】 (1) 夏季及び秋季に港南公会堂前広場と港南台地区センターで、地元産野菜の直売会を開催 (夏季は 7 月 8 日～8 月 5 日のうち計 7 回、秋季は 12 月予定、野菜摂取量を測定できるベジメータを活用したイベント (4 回予定) も同時開催予定) <u>(2) 地産地消の推進を図るため、こども向けに区内農家および J A 横浜と連携し、ブルーベリー等収穫体験を実施 (6 月 20 日開催 6 組 16 名参加) 【拡充】</u> <u>5 GREEN×EXPO 2027 PR 事業</u> 【925 千円】 横浜グリーンエキスポの開催に向け、機運醸成につながる取組を実施 (1) 若手職員で構成する区内横断チーム「KONAN グリグリ隊」による「地域」「地元企業」「公共空間」を軸とした PR 取組の実施 (通年) (2) 節目に合わせたイベントでの普及啓発を実施 開幕半年前に合わせ、ゆめおおおか 30 周年イベントにおける官民連携の取組の実施 (9 月 25 日、10 月 3・4 日予定)	区政推進課 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<u>(3) 区内商業施設内イベントでの普及啓発を実施</u> <u>京急百貨店イベント「夏休みSDGsフェア」にて横浜</u> <u>グリーンエキスポのミニPRブースを設置（7月31日～</u> <u>8月3日）およびオリジナルSDGsすごろくを実施（8</u> <u>月1日～8月2日）</u>	
25 みんなでつくる ふるさと港南事業 R8 予算額： 3,078 R7 予算額： 5,552 増△減：△2,474	港南区の魅力を発見・発信し地域への愛着やふるさと意識を 高める取組を推進 1 まちの魅力発信 【430 千円】 デジタルスタンプラリーイベントの開催 港南区の魅力を発見・発信し、地域への愛着を高めること を目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開 催（11月1日～30日予定） 2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【200 千円】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、 また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、区オリ ジナルデザインのAR（拡張現実）フォトフレームと婚姻届受 理証明書（希望者に有料交付）を提供 3 ひまわりを活用した区の活力アップ 【465 千円】 <u>(1) 区内公有地を活用し、地域の方々とひまわり等の植樹</u> <u>(5月24日、11月予定)及び栽培</u> <u>(2) XなどSNSを活用した「ひまわり成長記録」の発信（6</u> <u>～9月予定 7月末時点X総閲覧数 23,510）</u> <u>(3) 公園愛護会及び土木事務所と連携し、区内 89 公園にひ</u> <u>まわりが見えるスポットを創出（6～9月予定）</u> 4 赤ちゃんからはじまる83運動事業 【400 千円】 子どもが産まれた家庭に対し、誕生のお祝いと83運動の 周知・啓発のため83太郎キッズタオルを配布（通年） 5 こうなん区政推進事業 【1,583 千円】 区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて 関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標 達成に向けた取組を実施	区政推進課 区民意識調査 脱炭素・ GREEN×EXPO
26 総合案内充実事業 R8 予算額：3,841 R7 予算額：3,631 増△減： 210	区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総 合案内窓口に対接経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェル ジュ）を配置し、窓口案内を実施 また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有 することにより、区役所全体の接客改善を実施	区政推進課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
27 わかりやすい情報提供事業 R 8 予算額： 2,515 R 7 予算額： 1,255 増△減： 1,260	隔年発行の区民生活・防災マップ（令和 9 年 3 月発行予定）、区 Web サイト、各 SNS、デジタルサイネージ（区内公共施設や商業施設等 6 か所）などを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすくタイムリーに提供 区 Web サイトでは、区長と経営責任職、各地区担当者が、「まち・ひと・ダイアリー」として、地域の活動などの情報を発信 ※令和 8 年 7 月末時点 ・まち・ひと・ダイアリー 掲載記事数 71 件 ・SNS 投稿数 LINE：24 件、X：54 件、ピアцца：54 件 ・デジタルサイネージ 動画投稿数：11 件	区政推進課 区民意識調査
28 区役所サービス推進事業 R 8 予算額： 2,954 R 7 予算額： 2,954 増△減： 0	来庁された区民の皆様が快適に過ごしていただけるよう、庁内の環境整備や窓口サービス向上に資する取組を実施 1 自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、区役所サービスの向上につながる環境整備を実施 2 日頃の業務への気づきを基に、区民サービスの質の向上を目指し、区役所全体で業務改善を実施 3 区独自の職員向け窓口対応研修を実施（年 3 回実施予定）	総務課 全課 全課

令和9年度 個性ある区づくり推進費予算編成にあたって

令和9年度は、「安心・安全のまちづくり」「子育てにやさしいまちづくり」等の「5つの施策」により、港南区の基本目標である「愛あふれる♡ふるさと港南」を目指すとともに、新たな中期計画をはじめとする本市の方針を踏まえ、「区民生活の安心・安全」につながる取組を推進します。

また、これまで地域の皆さまと共に育んできた「協働による地域づくり」を大切にしながら、区民の皆さまが「住み続けたいまち」と引き続き実感していただけるよう(※)、チーム港南一丸となって取り組みます。

さらに、中期計画に掲げる「市民目線のPDCAサイクル」を推進するとともに、生成AI等のデジタル技術を活用した業務改善と行政サービス向上を進め、限られた経営資源を有効活用しながら、区民の実感につながる施策を推進していきます。

(※)令和7年度区民意識調査結果：「住み続けたい」「やや住み続けたい」の回答が81.0%

